

トヨタ純正

ボイスマビゲーシヨシステム

080

取扱書



お買い上げいただきありがとうございます。  
お使いになる前によくお読みになって  
ご使用ください。  
取扱書は車の中に保管しましょう。



施設名称から検索し			
スポーツインフォメーション			
ガイドを表示する	95		
地図画面を移動させて			
スポーツインフォメーション			
ガイドを表示する	98		
走行軌跡を使う	101		
走行軌跡メモリを開始する	101		
走行軌跡表示を消す	102		
走行軌跡表示を再開する	102		
走行軌跡メモリを消去する	103		
走行軌跡を登録する	103		
走行軌跡の名称を設定する	105		
走行軌跡を複写する	105		
登録した走行軌跡を			
呼び出す	106		
登録した走行軌跡を			
消去する	107		
ルート学習機能を使う	108		
ルート学習について	108		
ルート学習ファイルを			
作成する	109		
ルート学習機能の設定	110		
記憶させた道路を			
地図表示させる	111		
記憶させた道路データを			
消去させる	112		
フロントワイドを切り替える	113		
日時規制付道路の			
通過を切り替える	114		
お知らせ君機能を使う	115		
メニュー項目を設定する	116		
パーソナル項目を設定する	118		
メニュー項目の			
設定を消去する	120		
販売店を設定する	121		
販売店の設定を消去する	123		
メニュー項目の			
設定を更新する	124		
MCS機能を使う	126		
MCSシステムとは	126		
MCS情報提供内容と			
表示について	132		
MCS情報(地図表示)			
の表示を設定する	133		
MCSの情報を表示するには	134		
道路を限定して			
MCS情報を表示する	137		
MCS情報を消去する	138		
MCSのFM多重放送を			
選局する	139		
MCS図形情報の表示をする	142		
MCS文字情報の表示をする	143		
割り込み情報(ピーコン即時案内)			
の表示を設定する	144		
割り込み情報(ピーコン即時案内)			
を再表示する	145		
MCSを考慮した			
ルート案内を設定する	146		
MCSの用語説明について	147		
MCSの表示マーク			
(MCS推奨記号)	148		
MCSの問い合わせ先	149		
一般文字情報機能を使う	150		
一般文字情報の			
FM多重放送を選局する	150		
一般文字情報を表示する	154		
オフジョン機能			
マルチCDチェンジャーを			
使うと	157		
簡単な操作で			
CDを交換する	157		
音声操作システムを使うと	157		
音声操作システムで			
できること	157		
MONET(モネ)を使うと	158		
MONET(モネ)の			
情報サービス	158		
ごんなときは			
画面を調整する	159		
画面の自動			
切り替えについて	159		
時計を表示する	161		
合成音声の案内を設定する	162		
踏み切り位置を音声案内する	163		
他モード案内をする	164		
カーブ・合流の案内をする	164		
到着予想時刻を使う	165		
到着予想時刻を表示する	165		
到着予想時刻の			
車速を決定する	166		
現在地・方位を修正する	167		
自車マークが進み過ぎたり、			
遅れ過ぎたりする	168		
タイヤを交換したときは	169		
地図ディスプレイ情報を見るには	170		
ナビ研CD-ROMを			
使用するとき	171		
ナビ研CD-ROMの起動	171		
HISの起動	172		
ご参考に			
精度と誤差について	173		
用語説明	180		
ごんなメッセージが			
表示されたときは	182		
故障とお考えになる前に	184		
ソフトウェアサービスについて	186		
主な仕様	186		
索引	187		

# はじめに

ここでは、本機の特長やスイッチの名称などについて説明します。



## 主な特長

3D地図表示のまま、好きな方向へ自由自在にスクロールができます。また地図を見る位置を360°回転させたり、見下ろす角度を変えることが出来ます。

特徴のある施設を立体的に表現した3Dランドマークを地図上に表示します。



DVD-ROMの大容量を生かし、ディスク1枚で全国主要都市の25mスケールの市街地図と市街地図情報検索の機能を収録。

収録された固有の施設名称から目的地を検索できる機能です。



※ VICSシステムFM多重ターミナルまたは3×ターミナル接続時

VICS/FM多重放送で提供される交通情報を受信し、文字表示（レベル1）・簡易図形表示（レベル2）・地図表示（レベル3）ができます。

※ VICSシステムFM多重ターミナルまたは3×ターミナル接続時

本機に内蔵のFM多重チューナーにより、「見えるラジオ」などのFM文字多重放送を受信し表示できます。

※ VICSシステム3×ターミナル接続時

光・電波ピーコンを受信し、渋滞情報を考慮したルート探索やリアルタイムな割り込み情報を表示できます。

覚えていた住所や施設の名前を50音で入力し、手掛かりとなるジャンルや住所から絞り込んで検索できる便利機能を搭載しました。

ナビゲーションで使用するカーセンサーと距離情報をもとに、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは記念日などが来たことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。



走行した道路を記憶し、ルート探索時に通りやすかったり、地図上に表示したりすることができます。

ナビ研ソフト（Ver. 2.1およびS規格 ）にも対応が可能ですので、レジャーガイドから各種エンターテインメントまで、豊富な種類のソフトが使えます。

主要な施設を「見る、遊ぶ、泊まる、体む、ゴルフ」から検索し、施設の情報（コメント、料金、写真など）を見ることができます。また、地図や施設名称からも情報を見ることができます。

ナビ研ソフト（Ver. 2.1およびS規格 ）の対応が可能ですので、レジャーガイドから各種エンターテインメントまで豊富な種類のソフトが使えます。（一部対応できない機能があります。）

音声操作システム（ユニットタイプ）を接続すると、音声によるナビ操作ができます。

MONNETは、ナビゲーションシステムと携帯電話のデジタル回線を利用した、車の新しいメディアです。多彩な情報がリアルタイムで提供されます。



※ 本書に掲載されている画面写真の色・罫区などは、実際の画面と異なる場合があります。



## ご使用になる前に

△ 分解したり改造したりしないでください。本機やお車の故障の原因となります。

△ 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。

△ 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながる可能性があります。  
・走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに道路状況に即した運転を心がけてください。規制標識の変更などにより目的地案内で表示されるルートは、車両侵入禁止などのルートを案内する場合があります。

△ GPSアンテナにコッタスガけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。  
・雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。  
・GPSアンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

△ 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、ナビユニット内部のレンズに露(水滴)が付くことがあります。このようなときは1時間ほどそのままの状態でご放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。長時間たつても正常に戻らない場合は、販売店にご相談ください。

△ FM多重放送で提供されるMCS情報の受信はラジオアンテナを利用しておりません。従ってMCS情報をご覧になる時は、ポール式のラジオアンテナの場合、必ずアンテナを伸した状態にしてください。(別売のMCSシステム接続時)

△ 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。  
・直射日光の当たる場所に置かないでください。変形や故障の原因となります。  
・ナビユニットに金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。

△ ナビユニットおよびGPSアンテナなどのプラスチック部品に、殺虫剤やガラスクリーナーなどの揮発性を含む薬品をかけた後、ゴムやビニール製品を長時間触れたままにしないでください。表面が変質したり、塗装がはかれることがあります。

△ 本機をお買いあげ後初めてご使用になるときや、長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、自車の現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくすると、GPSの測位によって、表示位置が修正されます。

△ 悪路走行中などの振動の激しい場合は、DVD(CD)-ROMの地図データを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。

△ 車のバッテリーをはずすと、保存されたコースや登録したメモリ地点が2~3日で消えますので、再度セットしなおしてください。

△ GPSボイスナビゲーションでは、走行中操作できないものは走行状態になると色が薄くなり、スイッチを押しても作動しません。このとき画面にメッセージが表示されます。



 を押してメニュー画面を出すと、いろいろな操作ができます。左右カーソルでメニュー画面（メニュー1、メニュー2、VICSS、一般情報）を切り替えることができます。（走行中は操作できません）

#### メニュー1 目的地の設定・消去

目的地を設定するときや、消去するときを選択します。

情報付施設の検索

施設の情報（コメント、情報、料金、写真、地図）を表示するときに選択します。

近くの施設の検索

近く施設を検索・表示するときを選択します。

メモリ地点、自宅の設定・修正・消去

メモリ地点、自宅の操作をするときに選択します。

ナビゲーシヨンの条件設定

ナビゲーシヨンの条件を設定するときを選択します。

#### メニュー2 軌跡の設定

走行軌跡を表示するときや登録するときを選択します。

経路の呼び出し・登録・消去

目的地・通過点を保存するときや、呼び出すときに選択します。

現在地修正・距離補正

現在地の修正や走行距離の補正をするときに選択します。

地図ディスプレイシヨンの表示

使用しているディスプレイシヨンを表示します。

ルート学習

走行した道路を記憶し、ルート探索時に地図上に表示します。

音声入力ガイドの設定

ナビシヨンの音声操作システム接続時のみ表示されます。

到着予想時刻表示の車速設定

目的地までの平均時速（高速道路、一般道路）を調整します。

#### メニュー2 お知らせ

メンテナンスなどの実施時期がきたことをお知らせします。

#### VICSS

地図表示の条件設定

ナビシヨンのVICSSシステムFM多重タイプまたは3メディアタイプ接続時に設定できます。

割り込み情報の条件設定 VICSSを考慮した経路設定

ナビシヨンのVICSSシステム3メディアタイプ接続時のみ設定できます。

#### 一般情報

一般情報

ナビシヨンのVICSSシステムFM多重タイプまたは3メディアタイプ接続時に設定できます。

#### メニュー1

および **メニュー2** のフアンクションスイッチの機能

#### 戻る

前の画面に戻りたいときに押します。間違えたときに、やり直すことができます。（約2秒間押すと現在地を表示します。）

#### 案内

#### 案内

ルート案内を一時中止または再開します。（目的地設定時のみ）

#### 施設1 表示/消 施設2 表示/消

地図上に表示させる施設ランドマークを表示・設定するとき  
に押します。

#### 地図

ルートの出発地、通過点、目的地周辺の地図を見るときに押  
します。（目的地設定時のみ）

#### 音量

案内音声の音量を調節するときに押します。

#### 文字 情報

ナビシヨンのVICSSシステムFM多重タイプまたは3メディアタイ  
プ接続時に使用できます。

#### 図形 情報

ナビシヨンのVICSSシステムFM多重タイプまたは3メディアタイ  
プ接続時に使用できます。

#### 設定 情報

ナビシヨンのVICSSシステム3メディアタイプ接続時のみに使用  
できます。

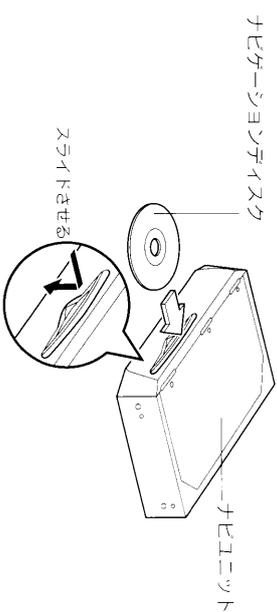
#### 選局

ナビシヨンのVICSSシステムFM多重タイプまたは3メディアタイ  
プ接続時に使用できます。

●DVD (CD) –ROM の出し入れ  
次の要領でナビユニット内に収納されているDVD (CD)ROM の出し入れが行えます。

- ① エンジンスイッチをACC にします。
- ② ナビユニットのスライドドアを押し下方にスライドさせると、ディスク挿入口が開き、ナビゲーションディスクが自動で排出されます。

ディスクが完全に排出される前にスライドドアを上方にスライドさせないでください。(ディスク挿入口を閉じようとししないでください。)  
故障の原因となります。



- ③ 交換したいディスクをラベル面を上にしてディスク挿入口に入れます。
- ④ スライドドアを上方にスライドさせディスク挿入口を閉めます。

### ④ ディスク

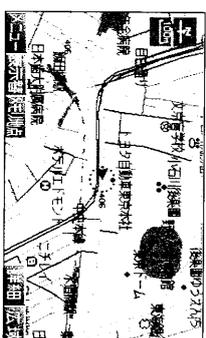
- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- CDレンズクリーナーは使用しないでください。機器の故障の原因となることがあります。
- 信号面 (ラベルが印刷されていない側) に直接触れるとディスクがよごれ、エラーの原因となる場合がありますので必ずディスクの中心の穴と端をはさんで持つかディスクの両端をはさんで持つてください。
- ディスクにボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ペンシジ、シンナー、リコートスプレー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- 地図ディスクはナビゲーションコンピュータ内部で高速回転しますので、ヒビ割れはいたり、大きくそった地図ディスクは使用しないでください。ナビゲーションコンピュータの故障の原因になります。
- DVD (CD) 差し込み口にはDVD-ROM および、ナビ研OD-ROM 以外の物を差し込まないでください。故障の原因になります。
- ディスク挿入口を開けたまま使用しないでください。故障の原因になります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

## 基本操作

ここでは、基本的な操作について説明します。

### 現在地を表示する

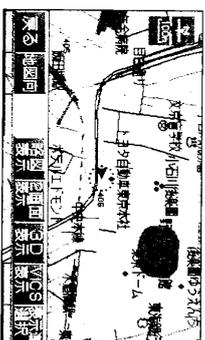
(現在地) を押すか、 または を約2秒間押します。



### 地図の向きを変える

を押します。

を押します。



を押すと、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が交互に切り替わります。

●ヘディングアップ表示  
車の進行方向が常に上向きになるように地図が表示されます。



●ノースアップ表示  
車の進行方向に関係なく、常に北を上にして地図が表示されます。

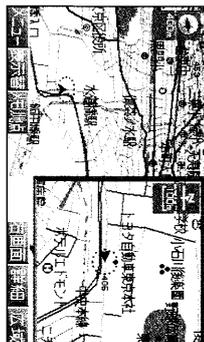






## 2画面表示と1画面表示を切り替える

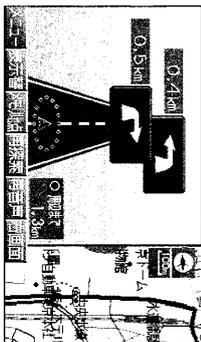
2画面表示させれば、異なる縮尺・地図向きに2つの画面モードを2分割して同時に表示させることができます。



- 左右異なる縮尺で表示
- ヘチインクアツツアヒノースアツツア表示
- 3D表示と通常表示

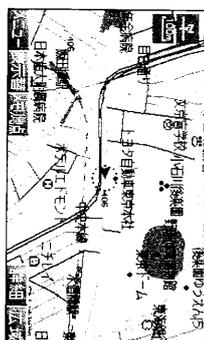
### 知識

2画面表示中にカーソルを動かすと左画面の地図がスクロールします。



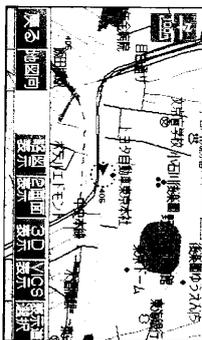
- ルート案内中の略図表示と現在地表示  
(「略図表示で案内する」56ページ参照)

を押します。



は、現在地画面、地図画面、デモ画面などで表示されます。

または を押します。



または



(2画面表示中)

### 知識

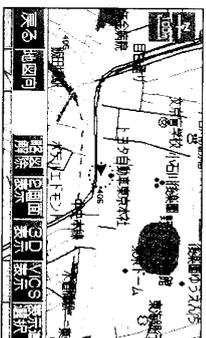
- 2画面表示のときは、左画面のみカーソルキーで地図の移動ができます。
- 次のような場合は2画面表示から1画面表示に自動的に切り替わります。
  - 目的の設定操作等でリスタートから地図を表示させたとき
  - 全ルート図を表示させた、または全ルート図表示中にカーソルで地図を移動させたとき

## 3D表示を使う

自車を上空後方から見た地図表示です。

**表示替**を押します。

**3D**を押します。

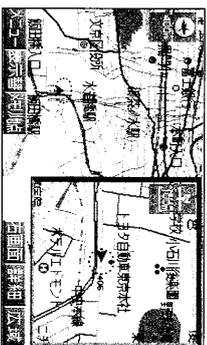


- ・ 2画面表示の場合は、左画面のみ3D表示になります。
- ・ 3D表示中に **表示替** を押すと通常表示になります。

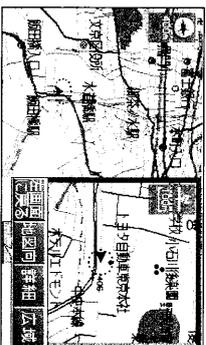
知識

3D表示はヘッドアップ・フロントワイド表示になります。

**2画面**を押します。



**詳細**、**広域**、**地図向**などを押して地図表示を切り替えます。



知識

**2画面**を押すと、左画面を操作することができる画面に戻ります。

## ビルディングフロアガイドを見る

タウンページのデータより建物内の施設やテナントの名称・住所・電話番号・フロアまで詳細な情報を2画面の文字と立体図で表示します。

ビルディングフロアガイドは市街図（1/2500図、25mスケール）のみで表示されます。

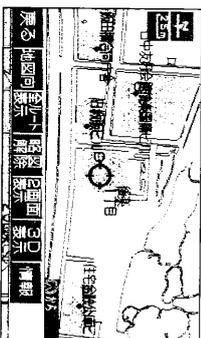
知識

マークをビルディングフロアガイドの見たい場所付近に合わせて**市街図**を押します。

地図の縮尺を変えるには16ページを参照してください。

マークを情報の見たい建物に合わせて**表示層**を押します。

**情報**を押します。

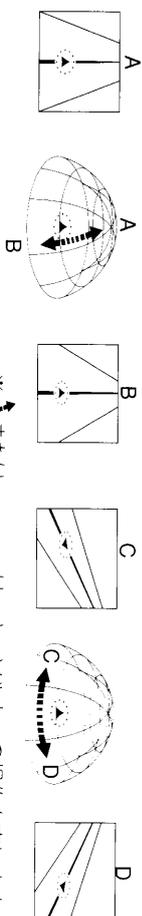


情報



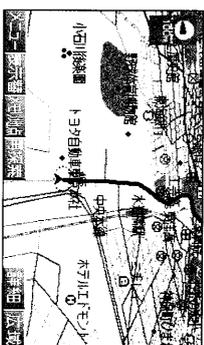
- ・建物が立ち上がりします。
- ・情報がない場合は表示されません。

自車位置やカーソルを中心に地図を見下ろす角度を変えたり、向きを360°回転させることができます。

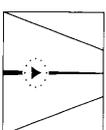


3D表示画面でENTERキーを押します。

カーソルキーの左右操作で地図の見る向き、上下操作で見下ろす角度を変える調整をします。



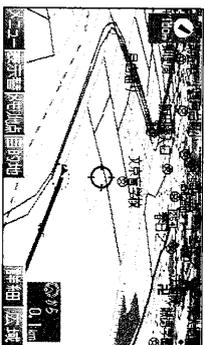
見下ろす角度が小さくなります。



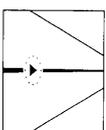
時計回りに視点移動します。



時計回りに視点移動します。



見下ろす角度が大きくなります。



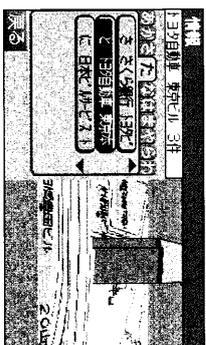
**MMR**を押すと、回転させた地図は調整前に戻ります。

調整終了後はENTERキーを押します。

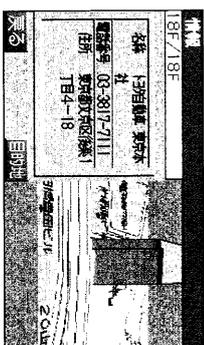
知識

- 調整中での画面左上の表示は**MMR**に変わります。
- 走行中はカーソルキーを操作し続けても一定の角度の調整になります。

リストからカーソルキーで該当施設やテナントなどを選択し、ENTERキーを押します。



- ・上下方向で施設やテナントなどを選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・建物形状・階数・店名・会社名などが表示されます。
- ・建物形状は実際とは異なることがあります。



（現在地）または  を約2秒間押すと、現在地画面に戻ります。

**知識**

**目的地** を押すと目的地に設定されルート探索が開始します。

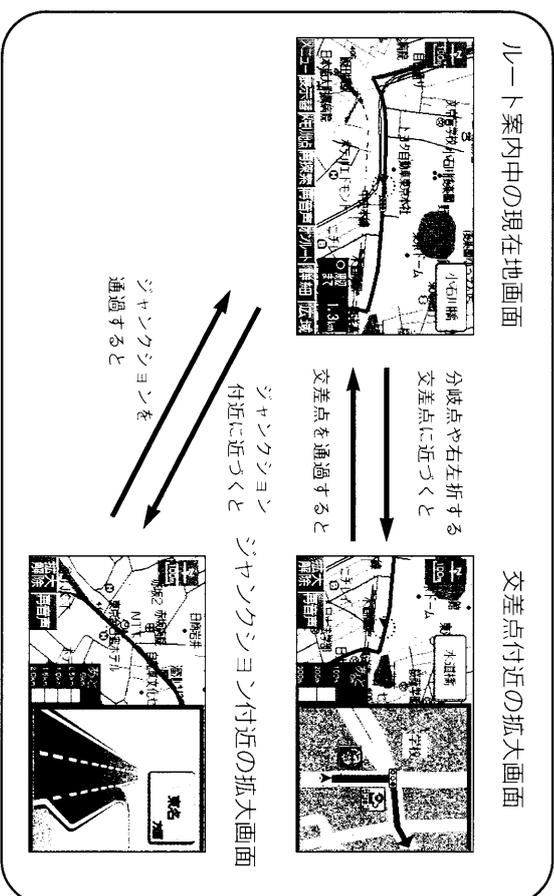
# ナビゲーション

ここでは、ルート案内について説明します。

## ルート案内について

### 〈ルート案内中の画面表示について〉

ルート案内中は、分岐点や右左折する交差点・高速道路のジャンクション周辺に近づくと、2画面表示に切り替わり、交差点およびジャンクション付近の進行する方向を表した拡大画面が表示されます。



**案内** を押すと、案内中の現在地画面に戻ります。また、**案内** による現在地画面のとき、**案内** を押すと拡大画面に切り替わります。

**知識**

- 道路や交差点付近の目印などの情報は、変更などにより実際と一致しない場合がありますのでご注意ください。
- 次のような場合には交差点の案内をしないことがあります。
  - ・案内開始直後
  - ・通過点周辺
  - ・目的地周辺

## 〈音声案内について〉

ナビゲーション中は、交差点、分岐点、通過点、目的地周辺に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を8方向（右・左・直進・Uターン・斜め（△方向））で音声案内します。

### 他モード案内

ナビ以外の画面を表示しているときや、画面を消しているときに音声案内ができます。

### 音声機能

音声案内時に交差点名や高速道路の方面名、交差点目印などをPCM音声（肉声）で案内することができます。（案内できる目印ジャンルはカブリンスタント、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフードの4種類です。）

### 音声案内例

およそ700m先、西新橋交差点を、右方向です。（※）が目印です。

ただし、ナビゲーション本体またはマルチCDチェンジャーにナビ研CD-ROM（Ver. 2.1）を使って走行している場合、案内音声は合成音声のみになります。

### カーブ・合流・踏切の音声案内

ルート案内中、先にあるカーブ・踏切や合流（高速道路のみ）などを事前に音声で案内します。（ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。また、カーブの曲率によっては案内しない場合もあります。）

### 音声案内例

この先カーブがあります。

この先、右からの合流があります。（高速道路のみ）

この先、踏切があります。

## 3ルート連続探索・同時表示

ルート探索を3回まで続けて行い、画面に同時に表示された3ルートから選ぶことができます。全ルート表示（探索終了後または  から  ・  を押して行います。

## 〈高速道路の案内について〉

### 高速分岐案内

高速道路走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

### 高速道路料金表示

ルート探索終了時に使用する区間の高速料金の合計を、また、ハイウェイモードで高速走行中に、最初に入った高速ICから、カーソルで選んだICまでの料金をそれぞれ表示させることができます。（一部有料道路や料金表データに登録されていない新設ICについては料金表示できません。）  
（使用している料金データは、1997年12月現在のデータです。）

### 高速道路料金音声案内

都市間高速をルートに従って走行しインターチェンジで降りる際に、料金を音声で案内します。（ただし、一部区間で音声案内できない場合があります。）

## 〈ルートの保存について〉

### 経路メモリ

探索した目的地および通過点を最大5ハターン登録することができます。



## 目的地を設定してルートを探索する

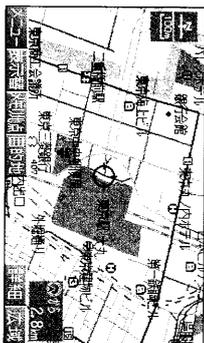
ナビゲーション (ルート案内) を行うには、目的地や通過点を設定することからはじめます。通過点は途中で寄り道したい場所を設定するための機能で、5ヶ所まで設定できます。必要なければ通過点は設定しなくてもかまいません。



知識

- 目的地や通過点は、現在地より500m以内ではルート案内できません。
- ルート案内は道幅5.5m未満の道路では行えません。
- 目的地や通過点は、1/8万図より詳細な地図で設定してください。

カーソルキーで目的地に設定したい場所に  マークを合わせて **目的地** を押します。



目的地が設定され、ルート探索が始まります。



知識

- 高速道路や有料道路のIC、SA、PAなどは、ワンタッチ設定できません。高速道路や有料道路のIC、SA、PAを目的地に設定するときは「施設名称で地図を出す」(79ページ参照)で地図を表示させ、地図が表示されたら地図を移動せずに **目的地** を押します。
- 通過点を設定するときは、29ページからの手順で設定してください。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し 目的地の設定・消去 を選び、ENTERキーを押します。

目的地周辺の地図の呼び出し方法を選び、ENTERキーを押します。



知識

目的地周辺の地図を呼び出す方法については、( )内のページを参照してください。

**50音読みで地図を出す**

施設名や住所名の読みを直接入力して地図を呼び出します。(75ページ)

**施設名称で地図を出す**

駅、ホテル、遊園地などの名称から地図を呼び出します。(79ページ)

**電話番号で地図を出す**

電話番号を入力して目的地周辺の地図を呼び出します。(81ページ)

**住所で地図を出す**

目的地付近の市区町村名から地図を呼び出します。(82ページ)

**メモリ地点で地図を出す**

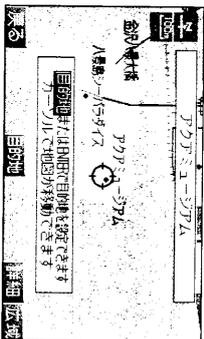
あらかじめメモリ登録しておいた地点の地図を呼び出します。(83ページ)

**郵便番号で地図を出す**

郵便番号を入力して目的地周辺の地図を呼び出します。(84ページ)

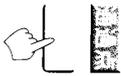
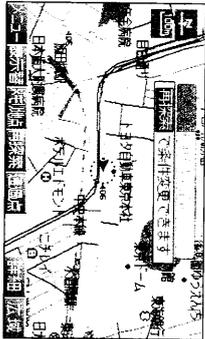
ワンタッチでも目的地を設定することができます。(74ページ)

 マークを目的地に合わせて **目的地** を押します。



**目的地** を押すと、目的地が決定します。目的地周辺地図を約3秒間表示した後、ルート探索をはじめます。

通過点を設定するときは  を押します。

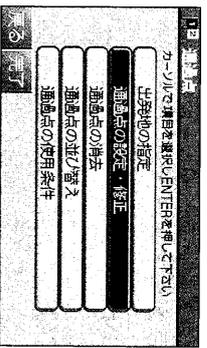


通過点は案内中のルートにも設定することができます。「通過点を設定する」(34ページ)を参照してください。

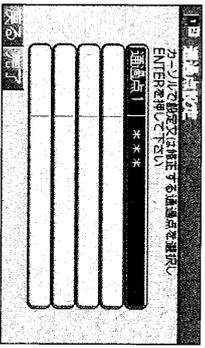


知識

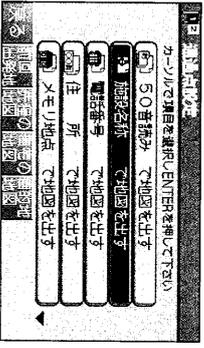
通過点の設定・修正を選び、ENTERキーを押します。



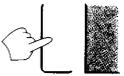
通過点1～5を選び、ENTERキーを押します。



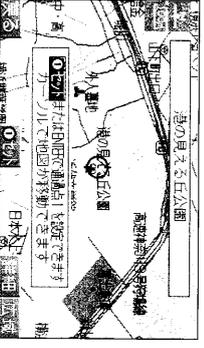
地図の呼び出し方法を選び、ENTERキーまたはファンクションヌイッチを押します。



または



マークを通過点に合わせてを押します。



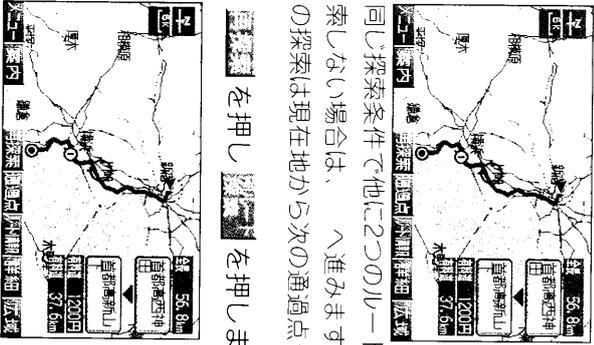
- ・通過点を設定されると、通過点周辺地図を約3秒間表示した後、の画面になります。続けて通過点の設定ができます。
- ・設定し終えたらを押します。

通過点の使用条件を選び、ENTERキーで決定します。



- ・使用を選択したときは各区分ごとの有料道、一般道のどちらを優先するか選択します。(38ページを参照してください。)
- ・を押すと、カーソルで選択されている項目の地名を確認することができます。
- ・すべて設定し終えたらを押します。

同じ探索条件で他に2つのルートを探ることができます。他のルート探索しない場合は、を進みます。(通過点を設定されている場合、別ルートの探索は現在地から次の通過点までの区間について行われます。)



を押してを押します。(2ルート目)

必ず全ルート画面が表示された状態でを押してください。現在地画面の場合は、を押して全ルート画面にしてから行います。

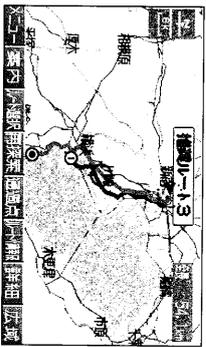
探索が終了したら再びを押してを押します。(3ルート目) 3ルート目の探索が終了すると全ルート画面に3本のルート(青、緑、オレンジ)が表示されます。

- 青 : 推奨ルート1
- 緑 : 推奨ルート1とは異なる推奨ルート
- オレンジ : 距離優先のルート

#### 知識

- 他に適切なルートが見つからないときは、同じルートを表示します。
- 表示されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。渋滞していないルートではありません。

**ルートを修正する** を押して、ルートを修正します。



- ・選択されたルートが点滅します。
- ・押すごとにルートがかわります。
- ・**ルートを修正する** を押すと、選択したルートの区間と距離を一覧で表示します。

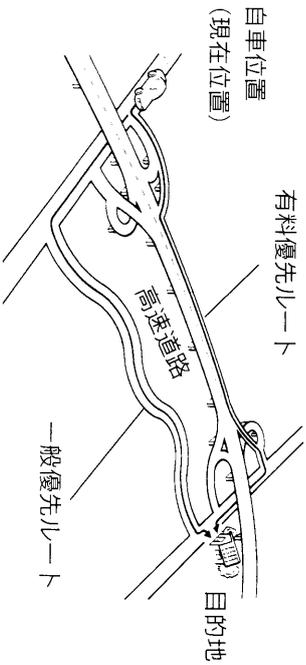
**ルートを削除する** を押して、ルート案内をはじめます。

メニューが表示され、ルート案内が始まります。ルート探索完了後、**ルートを削除する** (現在地) を押すか、15秒以上走行すれば、自動的にルート案内が始まります。目的地周辺に到着すると、音声案内の後、自動的にルート案内が終了します。

**知識**

「有料道優先」、「一般道優先」とは (41ページを参照してください) ルート探索には

「有料道優先」、「一般道優先」の2種類の設定があります。これはルート探索を行うときに、有料道路と一般道路のいずれの道を選ぶことも可能な場合、どちらを優先するかの設定です。



「有料道優先」、「一般道優先」の選択は、必ず有料道路を使う、使わないという指定ではありません。「有料道優先」でも、有料道路を使わないルートが表示されることがあります。同様に「一般道優先」でも、有料道路を使うルートが表示されることがあります。

**ルートを変更したい**

ルート案内中にコースの通過点や探索条件を変更したり、通過点や探索条件はそのままでほかのルートを探索することができます。

- ・目的地を修正する ..... 33ページ
- ・通過点を設定する ..... 34ページ
- ・通過点を修正する ..... 36ページ
- ・通過点を並び替える ..... 37ページ
- ・通過点の使用条件を設定する ..... 38ページ
- ・通過点を消去する ..... 39ページ
- ・出発地を設定する ..... 39ページ
- ・有料道路・一般道路の優先を変更する ..... 41ページ
- ・ほかのルートを探索する (全ルート探索) ..... 41ページ
- ・3ルート探索・同時表示する ..... 42ページ
- ・高架道路の上下でルートを訂正する (別道路探索) ..... 43ページ
- ・迂回ルートを探索する ..... 44ページ

**知識**

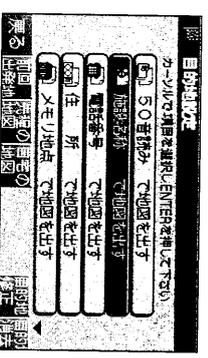
ここで説明する操作は、目的地が設定されていないと行えません。

一度設定した目的地を修正することができます。

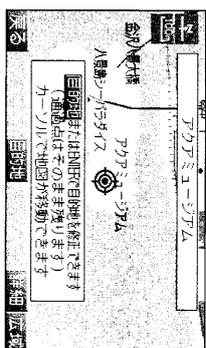
**メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、目的地の設定・消去を選択し、ENTERキーを押します。

**目的地** を押します。



①マークを目的地に合わせて **目的地** を押します。



ルート探索が始まります。

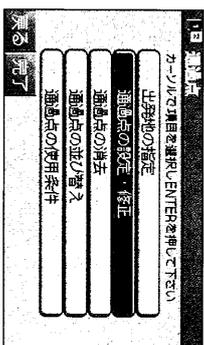
探索または案内中のルートに通過点を設定してルートを再探索することができます。通過点は5ヶ所まで設定できます。

**案内** を押します。

**設定** を押します。

**通過点** を押します。

通過点の設定・修正を選び、ENTERキーを押します。

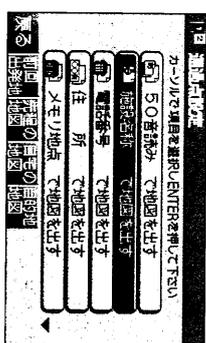


通過点1～5を選び、ENTERキーを押します。



地図の呼び出し方法を選び、ENTERキーまたはタッチスクリーンタッチを押します。

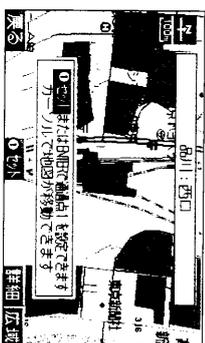
画面指示に従って、設定したい通過点の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地図検索機能を使う」(74～84ページ)を参照してください。



または



①マークを通過点に合わせて **セット** を押します。



**セット**



- ・の画面になります。
- ・つづけて通過点の設定ができます。
- ・設定し終えたら **完了** を押します。

通過点の使用条件を選び、ENTERキーで決定します。全て設定し終えたら **完了** を押します。ルート探索が始まります。

**案内** を押してルート案内を始めます。



**案内**



#### 知識

ルート探索は現在地から通過点①、②、③、④、⑤の順に行います。

ルート案内中の通過点を修正してルートを再探索することができます。

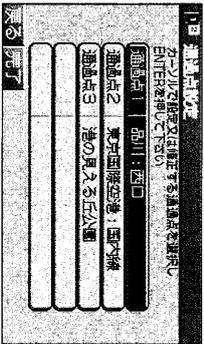
**表示替**を押します。

**完了**を押します。

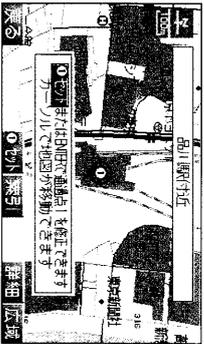
**通過点**を押します。

通過点の設定・修正を選び、ENTERキーを押します。

修正したい通過点を選び、ENTERキーを押します。



マークを通過点に合わせて**表示替**を押します。



- ・ **表示替**を押すと地図の呼び出し方法の選択画面になります。「地図の検索機能を使う」(74～84ページ)を参照してください。
- ・ 設定し終えたら **完了**を押します。

通過点の使用条件を選び、ENTERキーで決定します。

全て設定し終えたら **完了**を押します。

通過点を複数設定した場合、経由する順序を並び替えることができます。

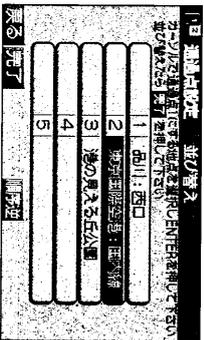
**表示替**を押します。

**完了**を押します。

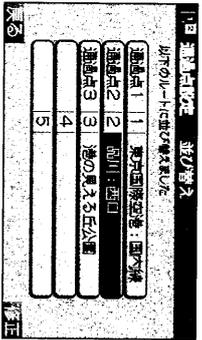
**通過点**を押します。

通過点の並び替えを選び、ENTERキーを押します。

通過点1にする地点を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 選択した地点名の左側に通過点1と表示されます。通過点2以降も同様に設定を行います。
- ・ **表示替**を押すと、すべての通過点が逆の順序に並び替わります。
- ・ 並び替えが完了したら **完了**を押します。



並び替えで設定された順番に通過点1が並び替えられ、番号も変更された後、通過点の使用条件を選択する画面になります。

通過点の使用条件を選び、ENTERキーで決定します。

全て設定し終えたら **完了**を押します。ルート探索が始まります。

通過点の使用・未使用、各区間での有料道・一般道優先の選択および推奨ルート・迂回ルート・距離優先ルートの選択ができます。

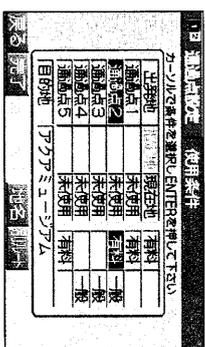
を押します。

を押します。

を押します。

通過点の使用条件を選び、ENTERキーを押します。

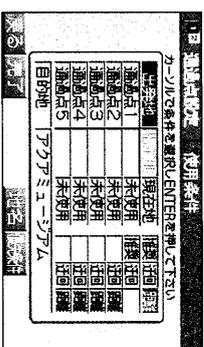
カーソルキーの上下で条件設定をする出発地や通過点を選び、左右で通過点の使用・未使用、区間ごとの有料・一般道優先を選び、ENTERキーを押します。



**地名**を押すと、カーソルで選択されている項目の地名を確認することができます。

を押します。

カーソルキーの上下で条件設定をする出発地や通過点を選び、左右で区間ごとの推奨・迂回・距離を選び、ENTERキーを押します。



- を押すと、の画面に戻ります。
- 条件を設定し終えたら を押します。ルート探索が始まります。

案内中のルートの通過点を消去し、通過点を通らないルートを再探索することができます。

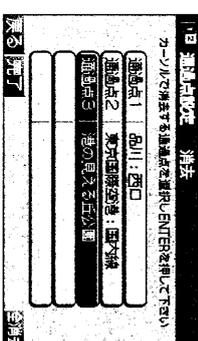
を押します。

を押します。

を押します。

通過点の消去を選び、ENTERキーを押します。

消去したい通過点を選び、ENTERキーを押します。



全ての通過点を消去するときには を押します。

はいを選び、ENTERキーを押します。

消去し終えたら を押します。

通過点の使用条件を選び、ENTERキーで決定します。

すべて設定し終えたら を押します。ルート探索が始まります。

現在地以外からルート案内を始めた場合に、出発地の設定ができます。出発地を設定しない場合は、現在地が「出発地」になります。

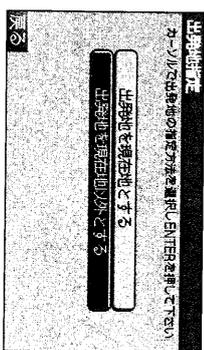
を押します。

を押します。

を押します。

出発地の指定を選び、ENTERキーを押します。

出発地を現在地以外とするを選び、ENTERキーを押します。



現在地をルート案内の出発地とする場合は、出発地を現在地とするを選びます。

出発地周辺の地図の呼び出し方法を選び、ENTERキーまたはフアンクションスイッチを押します。

画面指示に従って設定したい出発地の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地図検索機能を使う」(74～84ページ)を参照してください。

マークを出発地に合わせて**出発地**を押します。

ルート探索が始まります。



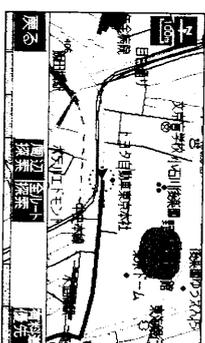
ナビゲーションの条件設定の**自動再探索**が**する**になっている場合は、走り出すと現在地より再探索されます。(52ページ参照)

ルート探索や再探索を行うときに、有料道路と一般道路のいずれの道を選ぶことも可能な場合、どちらを優先するかの設定です。

探索条件を変更してもルートが同じ場合もあります。

**再探索**を押します。

**有料道路**を押します。

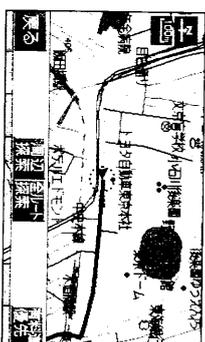


- ・ファンクションスイッチを押すとルート探索が始まります。
- ・有料道路が優先されているときは**有料道路**が表示されます。

目的地や通過点はそのままで、違うルートを探索することもできます。全く同じルートしか探索できない場合もあります。

**再探索**を押します。

**有料道路**を押します。



- ・ファンクションスイッチを押すとルート探索が始まります。
- ・**有料道路**を押すと現在地周辺で別のルートを探索します。



次の項目では3ルート探索・同時表示はできません。

次の項目 (3ルート探索・同時表示する)を参照してください。

次々と連続して3つのルートを探索し、同時表示して案内するコースを選ぶことができます。最初のルート探索が終了したときや、ルート案内中に行うこともできます。同じルートしか探索されない場合もあります。(3ルート探索は通過点が設定されている場合、現在地から、次の通過点までの区間について行われます。)

 を押します。

 を押します。

 を押します。

 を押して1つ目のルート探索を始めます。

ルート探索が終了したら、 を押します。

 を押して2つ目のルート探索を始めます。

ルート探索が終了したら、 を押します。

 を押して3つ目のルート探索を始めます。

3ルート目の探索が終了すると全ルート画面に3本のルート(青、緑、オレンジ)が表示されます。

青 : 推奨ルート1

緑 : 推奨ルート1とは異なる推奨ルート

オレンジ : 距離優先のルート

 を押して、3つのルートから選択します。

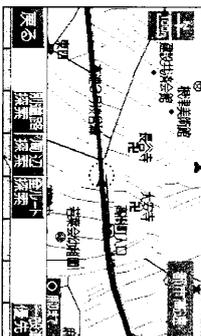
選択されたルートが点滅します。

 を押すと、選択したルートの区間と距離を一覧で表示します。

高架道路の下や周囲50m以内を併走している一般道路上で、ルート探索や全ルート探索を行うと、高架有料道路上のルート案内をしようとしてしまいます。(都市高速道路下の道路を走行または駐車しているのに、高速道路のルート案内をしようする場合など) また、逆のケースもあります。こんな時は  を押して高架道路の上下でルートを訂正してルート探索を指示することができます。

 を押します。

 を押します。



フタクションスイッチを押すと  
ルート探索が始まります。

#### 知識

高架有料道路の下や周囲50m以内に一般道路と有料道路が併走していないと  は表示されません。

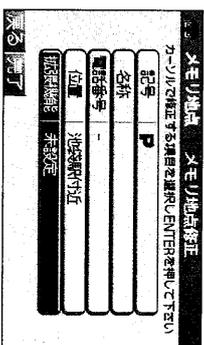
## ルートの情報を見る

工事や事故による通行止、渋滞地点があらかじめ分かっている場合、その地点を迂回するルート探索をさせることができます。

迂回したい地点にメモリ地点を登録します。

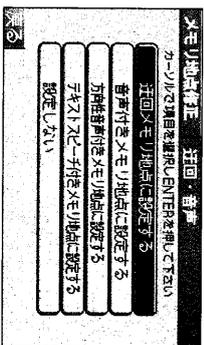
メモリ地点の登録については、「メモリ地点を登録する」(60ページ)を参照してください。

拡張機能を選び、ENTERキーを押します。



拡張機能を選ぶには「メモリ地点を修正する」(62ページ)を参照してください。

迂回メモリ地点に設定する を選び、ENTERキーを押します。



登録したメモリ地点が迂回地点として設定されます。

(現在地)または、 を約2秒間押しして、現在地画面にします。

を押して、 を押しして全ルート探索を行います。

知識

- 迂回メモリ地点を設定してルート探索を行っても、場合によっては迂回メモリ地点を通るルートを探さることがあります。
- ナビゲーションの条件設定の「迂回メモリ地点」を「する」にしていないと迂回メモリ地点としては機能しません。(70ページ参照)

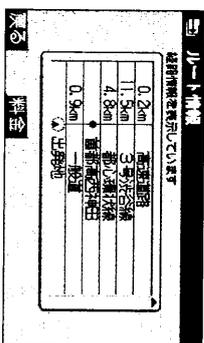
目的地までのルートを、乗り降りするインターチェンジ、通る国道、一般道などに区分し、それぞれの区間の距離または料金を一覧で表示することができます。

**表示** を押します。

**表示** を押します。

**ルート情報** を押します。

カーソルキーの上下で、目的地側や現在地側のルート情報表示を切り替えます。



カーソルキーの上下で、目的地側や現在地側のルート情報表示を切り替えることができます。

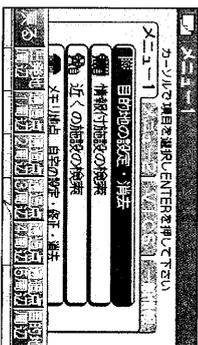
- ・ **料金** を押すと、高速道路の区間ごとの料金を表示します。
- ・ 一部有料道路や料金表データに登録されていない新設ICについては「料金不明」と表示されます。
- ・ **距離** を押すと、区間ごとの距離を表示します。

ルートの出発点・通過点・目的地の各周辺地図を表示することができます。

を押して、メニュー1 または メニュー2 を呼び出します。

を押します。

、、を押します。



- ・選択された地点周辺の地図が表示されます。
- ・地図を確認し終えたら  (現在地) を押します。現在地画面に戻ります。

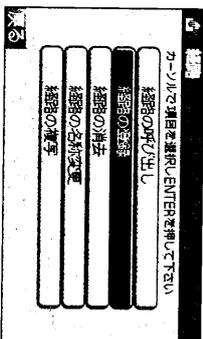
## ルートを保存する

設定した目的地、通過点を最大5パターン保存することができます。保存した目的地・通過点を呼び出すことにより、目的地(通過点)を設定しなくてもルート探索することができます。

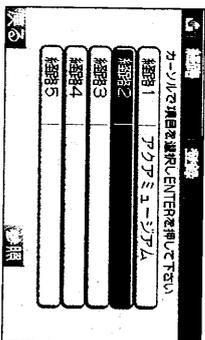
を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、経路の呼び出し・登録・消去 を選び、ENTERキーを押します。

経路の登録 を選び、ENTERキーを押します。



カーソルキーで登録させる項目を選び、ENTERキーを押します。



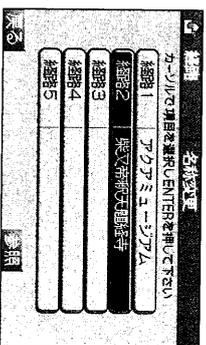
- ・ENTERキーを押すとルートが登録されます。
- ・を押すと、選択したルートの通過点、目的地の一覧が表示されます。
- ・すでに登録してある項目を選択すると、入れ替え(上書き)の確認の画面に変わります。はい を選ぶと上書きされます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、経路の呼び出し・登録・消去 を選び、ENTERキーを押します。

経路の名称変更 を選び、ENTERキーを押します。

名称を付けたい(変更したい)ルートを選び、ENTERキーを押します。



を押すと、選択したルートの通過点、目的地の一覧が表示されます。

カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押して入力します。

文字の入力方法は66ページを参照してください。

を押すと名称が保存されます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、経路の呼び出し・登録・消去 を選び、ENTERキーを押します。

経路の呼び出し を選び、ENTERキーを押します。

呼び出したい項目へカーソルキーを移動して、ENTERキーを押します。  
目的地・通過点が呼び出され、ルート探索が始まります。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、経路の呼び出し・登録・消去 を選び、ENTERキーを押します。

経路の複写 を選び、ENTERキーを押します。

複写したい項目 (複写元) を選び、ENTERキーを押します。

を押すと、登録されているルートの目的地・通過点の一覧が表示されます。

複写させたい項目 (複写先) を選び、ENTERキーを押します。

複写先として、すでに登録してある項目を選択すると、入れ替え (上書き) の確認の画面に変わります。(はい)を選ぶと上書きされます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、経路の呼び出し・登録・消去 を選び、ENTERキーを押します。

経路の消去 を選び、ENTERキーを押します。

消去したいルートを選び、ENTERキーを押します。  
全てのルートを消去したいときは を押します。

はい を選び、ENTERキーを押します。



## ルートを消すときは

案内中または案内中止したルートを消去することができます。



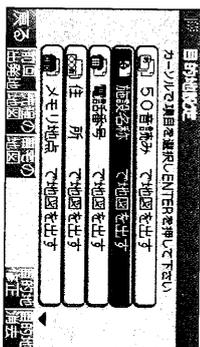
知識

- 間違っただけで消してしまった場合、復活できませんので注意してください。
- 目的地、通過点を保存したいときは、を押す前に目的地、通過点の保存を行ってください。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、目的地の設定・消去を選び、ENTERキーを押します。

を押します。



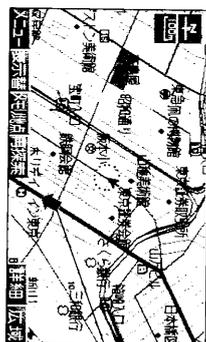
はいを選び、ENTERキーを押します。

はいを選ばないと、メッセージが表示され、現在地画面に戻ります。同時に通過点も消去されます。



## ルートをはずれたときは

ルート案内中にルートをはずれてしまった場合、音声案内されなくなります。このときルート上に案内ルートの進行方向が矢印で表示されます。現在地がルートに戻ると矢印は消えます。



案内ルートの進行方向



知識

- ナップマッチングの誤差により、実際の位置と違う地図上に現在地表示されることがありますが（近接して平行に走る道路の場合など）この場合、ルートからはずれたと判断し、間違っただけで矢印が表示されてしまうことがあります。そのまま走行を続けられれば、矢印は消えます。
- ルートが地図画面上にないときは、矢印は表示されません。



## 自動再探索を切り替えるには

### 〈自動再探索とは?〉

ルート案内中に自車の位置がルートからはずれたとき、自動的にルートを再探索してくれる機能を自動再探索といいます。

**設定**を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、ナビゲーションの条件設定を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーの上下で自動再探索を選択し、左右でする、しないを選び、ENTERキーを押します。

**戻る**を押すと、現在地画面に戻ります。



知識

- 自車の位置が道幅5.5m未満の道路上にあるときは、自動再探索は行いません。5.5m以上の道路上に移動すると自動再探索を行います。
- ラップラップの誤差により、実際の位置と違う地図上に現在地表示されることがありますが(近接して平行に走る道路の場合など)この場合、ルートからはずれたと判断し、間違っても自動再探索がはたらいてしまうことがあります。そのまま走行を続けられ、正しい現在地表示とルート案内に戻ります。
- 自動再探索で行うルート探索は、次の2種類があります。
  - ① 元のルートへもどることを優先した経路を探索する(周辺探索)
  - ② 現在地を出発地として全ルートを見直して探索する(全ルート探索)
 元のルートからの距離や通過点・目的地までの距離により自動的に①または②を選んで再探索します。
- 出発地が設定されていても自動再探索は現在地から再探索を行います。**戻る**を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



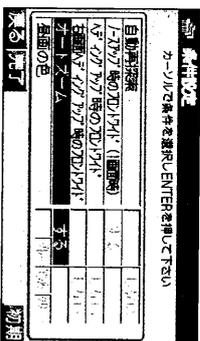
## オートズームモード(自動縮尺変更)にする

ルート案内中に次の分岐点までを同一画面内に収まるように自動的に地図縮尺を変更するモードに切り替えることができます。

**設定**を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、ナビゲーションの条件設定を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーの上下でオートズームを選択し、左右でする、しないを選び、ENTERキーを押します。



**完了**を押すと、現在地画面に戻ります。



知識

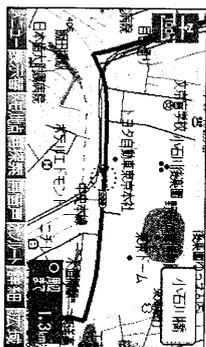
- オートズームモードの縮尺について
- 次の分岐点までが収まるように1/5000~1/8万図の範囲で最も詳細な地図を表示します。
  - 1/8万地図でも次の分岐点が収まらない場合は1/8万地図を表示します。
  - **広域**または**詳細**を押して縮尺を手動で切り替えた場合、交差点に近づいて表示される交差点拡大図が通過後解除された時点で、自動的にオートズームモードに戻ります。
  - **初期**を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



## 案内をもう一度聞きたい

ルート案内中に案内音声を聞き逃したときは、もう一度案内音声を聞くことができます。

 を押します。



### 知識

 を押すと、距離などは現時点の情報を案内します。たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、 を押すと、「およそ500 (400) m先左方向です。」というように案内が刻々と状況に合わせて変化します。



## 案内音声の音量を調節する

案内音声の音量を6段階で調節することができます。

### 知識

最小 (OFF) にすると案内音声が出ませんので注意してください。

**メニュー1** を押して、**メニュー1** または **メニュー2** を呼び出します。

**音量** を押します。

音量を小さくしたいときは、**小さく** を押します。音量を大きくしたいときは、**大きく** を押します。



音量が最大になると **大きく** が消え、音量が最小になると **小さく** が消えます。

**完了** を押すと、現在地画面に戻ります。



## 案内を中止、または再開するとき

ルート案内を途中で中止したり、再開することができます。

**メニュー** を押して、**メニュー1** または **メニュー2** を呼び出します。

**案内** または **音量** を押します。

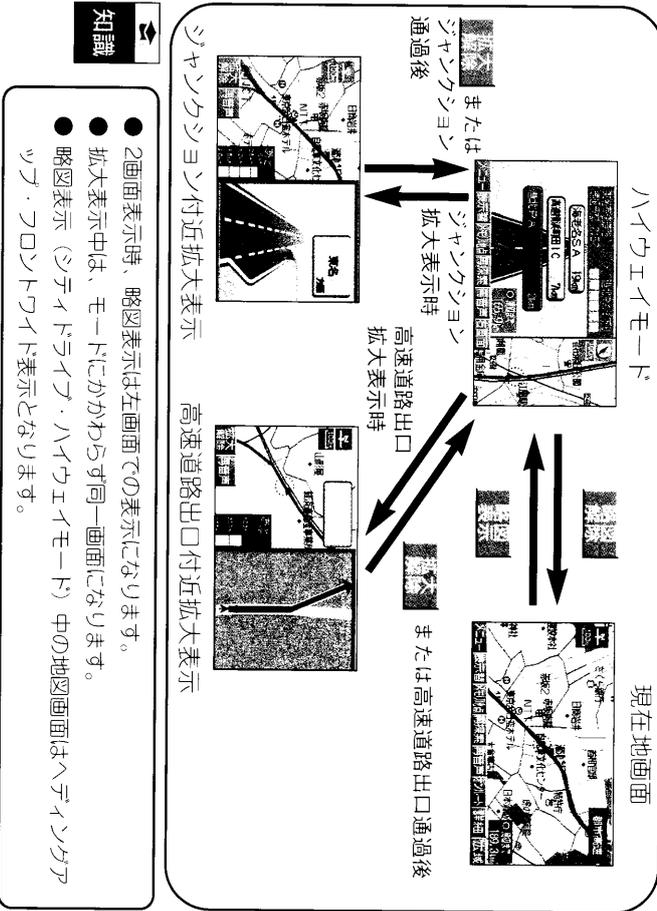
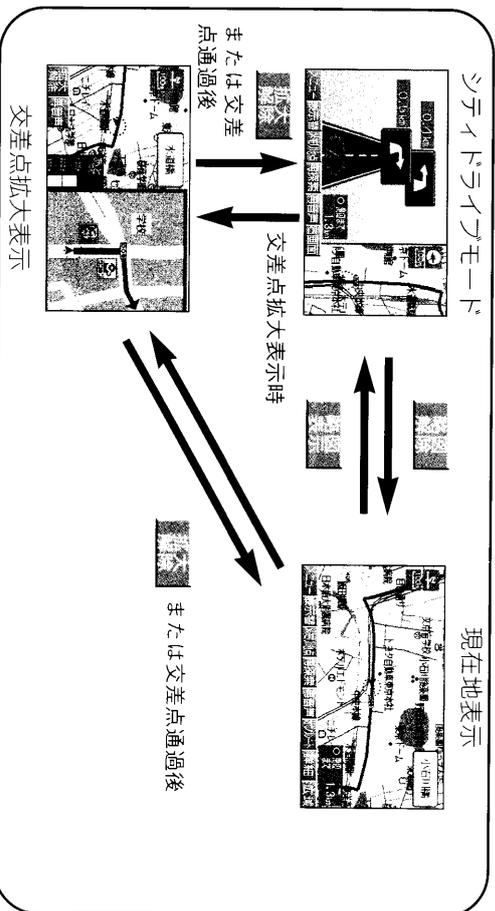
(案内中止中)



メッセージが表示されて設定が切り替わり、現在地画面に戻ります。

## 略図表示で案内する

ルート案内中は、略図表示に切り替えることができます。  
一般道路ではシテイドライヴモード画面、高速道路ではハイウェイモード画面になります。



### 知識

- 2画面表示時、略図表示は左画面での表示になります。
- 拡大表示中は、モードにかかわらず同一画面になります。
- 略図表示 (シテイドライヴ・ハイウェイモード) 中の地図画面はヘディングアップ・フロントワイド表示となります。

 を押します。

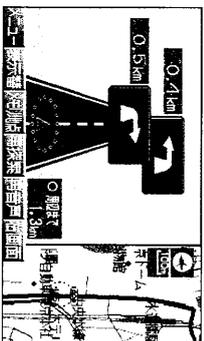
 を押します。

シテイドライヴモードまたはハイウェイモードになります。

### 知識

- ハイウェイモード表示中はサービスイリア(SA)・パーキングエリア(PA)・インターチェンジ(IC)の情報が見られます。カーソルキーの上下で情報を表示するSA・PA・ICの切り替えができます。
- 表示する情報  
SA・PA …… 距離、詳細情報、通過予想時刻  
IC …… 距離、料金、通過予想時刻
-  で最寄りのSA・PA・ICの情報表示になります。
- 通過予想時刻は設定した平均速度「到着予想時刻の車速を設定する」(165ページ参照) から計算しているため、走行条件などにより誤差が生じる場合があります。
-  を押すと右画面を操作することができます。(20ページ参照)

 を押します。



 を押します。

地図による案内画面に戻ります。



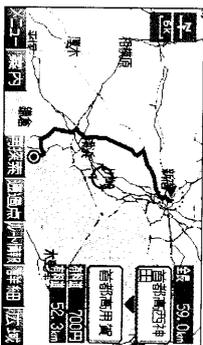
## ルートを確認する

ルートを確認する方法は、「シミュレーションで確認する」および「オンラインルートスクロールで確認する」があります。

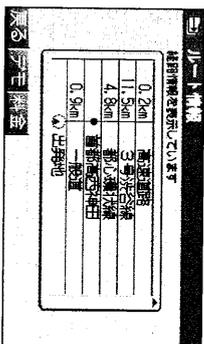
### 知識

ここで説明する操作は、目的地設定または、全ルート表示で再探索を行った場合の、ルート探索終了後の全ルート画面で行うことができます。また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。

を押します。



を押してデモンストレーションをはじめます。



(現在地) を押すまでデモンストレーションを繰り返します。

### 知識

- の画面で を2秒間長押ししてもデモンストレーションをはじめません。
- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。
- デモンストレーション中に走行を開始すると、デモンストレーションは終了します。

案内中のルートに現在地があるときルートに沿って目的地または出発地まで自動で連続スクロールします。

を押します。



または を押します。



- 画面上部に「オンラインスクロールのメッセージが表示され、スクロールが開始します。
- **停止** を押すと、スクロールは停止します。

### 知識

- 出発地点または目的地までスクロールが達するとスクロールは停止します。
- オンラインスクロールの速度は、地図の縮尺を変えて行います。
- **メニュー** または **表示** を押すとオンラインスクロール中の マークは停止します。
- カーソルキーを動かすが、 を押すとオンラインスクロールは解除されます。
- 走行中のオンラインスクロール画面は、安全のため地図は一定の距離しか移動しません。
- 走行中のオンラインスクロール画面には が表示されません。

# 便利な機能

ここでは、知っている大変役に立つ便利な機能を説明します。

## メモリ地点を登録する

地図上におぼえておきたい地点（メモリ地点）を登録しておくことで便利です。メモリ地点は最大200ヶ所まで登録でき、15種類の記号で地点ごとに覚えて登録しておくことができます。また、全てのメモリ地点に名称と電話番号を設定できます。

登録したメモリ地点は、地図上に呼び出したり、記号を変更したり、コースの設定時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。また拡張機能としてメモリ地点に次のような機能を持たせることができます。

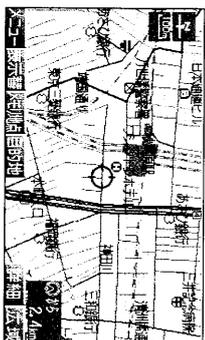
- 1) 迂回メモリ地点に設定する……………ルート探索時に迂回して探索します。（5ヶ所まで登録できます。）
- 2) 音声付きメモリ地点に設定する……………近づくと音で知らせる設定です。
- 3) 方向性音声付きメモリ地点に設定する……………近づくと方向を限定して音で知らせる設定です
- 4) テキストスピーチ付き……………近づくと登録した言葉を合成音声で知らせる設定です

メモリ地点の記号の種類



登録できるメモリ地点は200ヶ所までです。いっぱいになった場合は、消してよいものを消してから登録してください。間違っって登録した場合は、メニュー画面を開いて修正や消去を行ってください。

カーソルキーで登録したい場所に合わせ、を押します。



現在地画面では  の中心が、また、地図画面では  の中心がワンタッチで登録されます。

### 知識

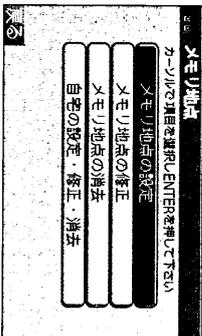
 を押すと  で登録されます。記号を変更する場合は「メモリ地点の記号を変更する」(64ページ)を参照してください。

離れた場所のメモリ地点を登録するときは、施設名称、住所、電話番号などから場所を探す検索機能を使うと便利です。「地図検索機能を使う」(74～84ページ)を参照してください。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

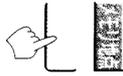
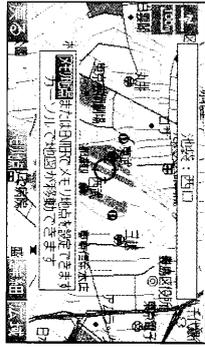
メニュー1を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点の設定を選び、ENTERキーを押します。

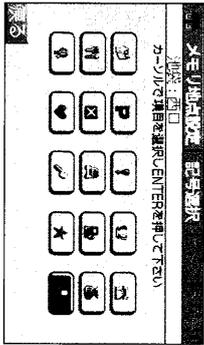


地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーを押します。  
画面指示に従って、登録したい場所の地図を呼び出します。  
地図を呼び出す方法については、「地図検索機能を使う」(74~84ページ)を参照してください。

登録したい地点に  マークを合わせて  を押します。



登録するメモリ地点の記号を選び、ENTERキーを押します。



- ・メモリ地点が登録され、 の画面になります。
- ・ を押すと現在地画面に戻ります。

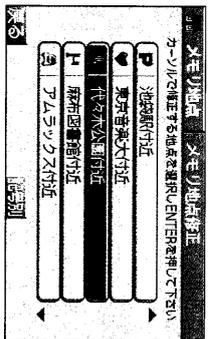
登録されているメモリ地点の、地図上の位置を修正します。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

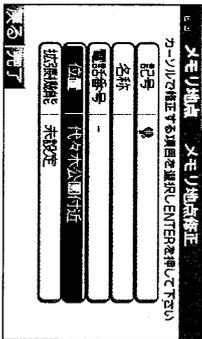
メモリ地点の修正を選び、ENTERキーを押します。

修正するメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。



- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示を切り替えることができます。
- ・フアンクションメニューは  と  で切り替わります。

位置を選び、ENTERキーを押します。



カーソルキーで  マークを移動させて、 を押します。  
約3秒間、修正先の地図を表示した後、 の画面になります。

 を押します。  
の画面になります。

 を押します。  
現在地画面に戻ります。

登録されているメモリ地点を消去します。一度に全てのメモリ地点を消去することもできます。(全消去)



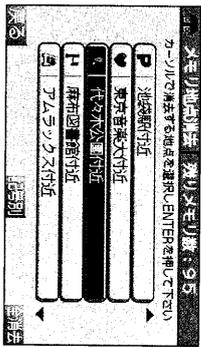
間違っただけで消してしまった場合、復活できませんので注意してください。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点の消去を選び、ENTERキーを押します。

消去するメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。



全てのメモリ地点を消去するとき  
は、を押します。

はいを選び、ENTERキーを押します。

を押します。

現在地画面に戻ります。

登録されているメモリ地点の記号は変更することができます。  
記号を有効に使うと、後から探す場合大変便利です。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

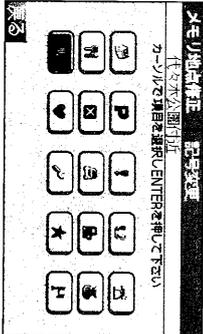
メニュー1を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点の修正を選び、ENTERキーを押します。

変更したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。

記号を選び、ENTERキーを押します。

変更したい記号を選び、ENTERキーを押します。



メモリ地点に拡張機能を設定すると記号が機能ごとの記号に変更されます。

を押します。

の画面になります。

を押します。

現在地画面に戻ります。

登録されているメモリ地点にひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、  
数字、記号を使って、名称を設定することができます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点の修正を選び、ENTERキーを押します。

名称を設定したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。

名称を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押します。



- ・入力を間違えたときは、 を押すと1文字消去されます。押し続けると入力した全ての文字が消去されます。
- ・入力し終えたら を押します。 の画面になります。

### 知識

を押すことにより、入力文字の選択ができます。

かな/漢 → カタカナ → 英字 → 数/記号

を押すことにより、入力文字の選択ができます。



かな入力画面で、入力したい漢字の音読み頭の1文字目を選び、 を押すと、漢字リストの画面になります。(ワケロコ変換はできません。)

候補が1ページ以上ある場合は 、 を押すとページが変わります。

を押すと、ひらがな入力に戻ります。

また、 JIS第2水準

ハカーソルを移動し、ENTERキーを押すと、JIS第2水準に切り替わります。ENTERキーを押すことによりJIS第1水準とJIS第2水準が交互に切り替わります。入力できる文字数は最大12文字までです。

JIS第2水準

ENTERキー

JIS第1水準

を押します。

の画面になります。

を押します。

現在地画面に戻ります。

登録されているメモリ地点に電話番号（10桁）を設定できます。電話番号を設定しておくこと、目的地の設定などで地図を検索するときに電話番号で登録したメモリ地点が呼び出せます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

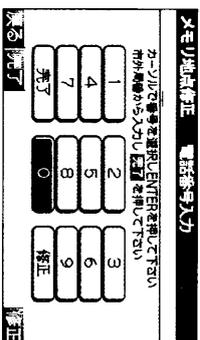
メニュー1を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点の修正を選び、ENTERキーを押します。

電話番号を設定したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。

電話番号を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。



- ・入力を間違えたときは を押すと1番号消去されます。押し続けると入力した全ての番号が消去されます。
- ・入力し終えたら を押します。 の画面になります。

を押します。

の画面になります。

を押します。

現在地画面に戻ります。

走行中、付近にメモリ地点があることを知らせることができます。  
メモリ地点の用途によっては、ある方向から近づいたときのみ音で知らせる設定や登録した言葉で知らせる設定ができます。

知識

「方向性音声付きメモリ地点」について  
ある一定の方向からメモリ地点に近づいたときのみ音で知らせる機能です。  
たとえば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときは音を出し、東側から近づいたときは音を出さない、といった設定ができます。

用途を設定する

を押して、メニュー画面を呼び出します。

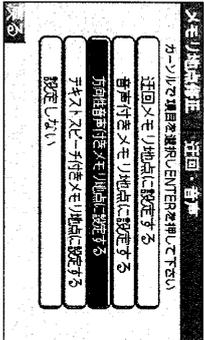
メニュー1を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点の修正を選び、ENTERキーを押します。

用途を設定したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。

拡張機能を選び、ENTERキーを押します。

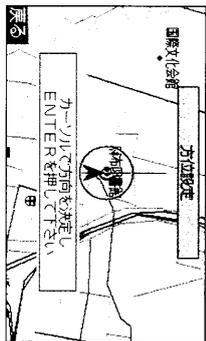
設定する条件を選び、ENTERキーを押します。



音声付きメモリ地点に設定した場合は、この画面になります。

（方向性音声付きメモリ地点に設定する場合）

カーソルキーで を設定する方向に向けてENTERキーを押します。



反時計回り  
上側に押すと反時計方向に回転します。



下側に押すと時計方向に回転します。

（テキストスピーチ付きメモリ地点に設定する場合）

テキストスピーチさせる言葉（文字）を選び、ENTERキーを押して入れます。



・入力を間違えたときは **修正** を押すと1文字消去されます。  
押し続けると入力した全ての文字が消去されます。  
・入力し終えたら **完了** を押します。

**削除** を押すことにより、入力文字の選択ができます。

カナ ・ 英字 ・ 数字  
↑ ↓

連続した数字は、を入力すると数として発音します。（例「50」が「ジョウジュウ」）  
ただし記号は発音できません。英単語を入力すると日本語に近い発音をしますが、間違っていると発音されることもあります。

**完了** を押します。

の画面になります。

**戻る** を押します。

現在地画面に戻ります。

知識



自宅の地点に  マークを合わせて **自宅** を押します。



**自宅**  
自宅が設定され、現在地画面に戻ります。

設定した自宅の地図上の位置を修正します。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

自宅の設定・修正を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで  マークを移動させて **自宅** を押します。



**自宅**  
約3秒間、自宅周辺の地図が表示された後、現在地画面に戻ります。

登録されている自宅を消去します。



知識

間違っって消してしまった場合、復活できませんので注意してください。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、メモリ地点、自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

自宅の設定・修正・消去を選び、ENTERキーを押します。

自宅の消去を選び、ENTERキーを押します。

はいを選び、ENTERキーを押します。

自宅マークが消去され、現在地画面に戻ります。

## 地図検索機能を使う

目的地・通過点やメモリ地点を設定する場合、検索機能を使用すると便利です。検索機能には、50音読みで地図を出す・施設名称で地図を出す・電話番号で地図を出す・住所で地図を出す・メモリ地点で地図を出す・郵便番号で地図を出すがあります。

また以下のフロンクジヨンスイッチでも地図を呼び出すことができます。

…… 前回ルート設定したときの出発地の地図が呼び出されます。  
(一度ルートを設定した場合)

…… メニューに入る前の地図画面が呼び出されます。

…… 自宅付近の地図が呼び出されます。  
(自宅が登録されている場合)

…… 目的地が設定されている時に目的地付近の地図が呼び出されます。



知識

目的地の地図を呼び出した時に地図画面を市街図 (1/25000図、25mスケール) で表示し、 を押すとビルディンググラフィック (23ページ参照) を見ることが出来ます。また、ビルディンググラフィック表示時にも目的地・通過点やメモリ地点に設定出来ます。

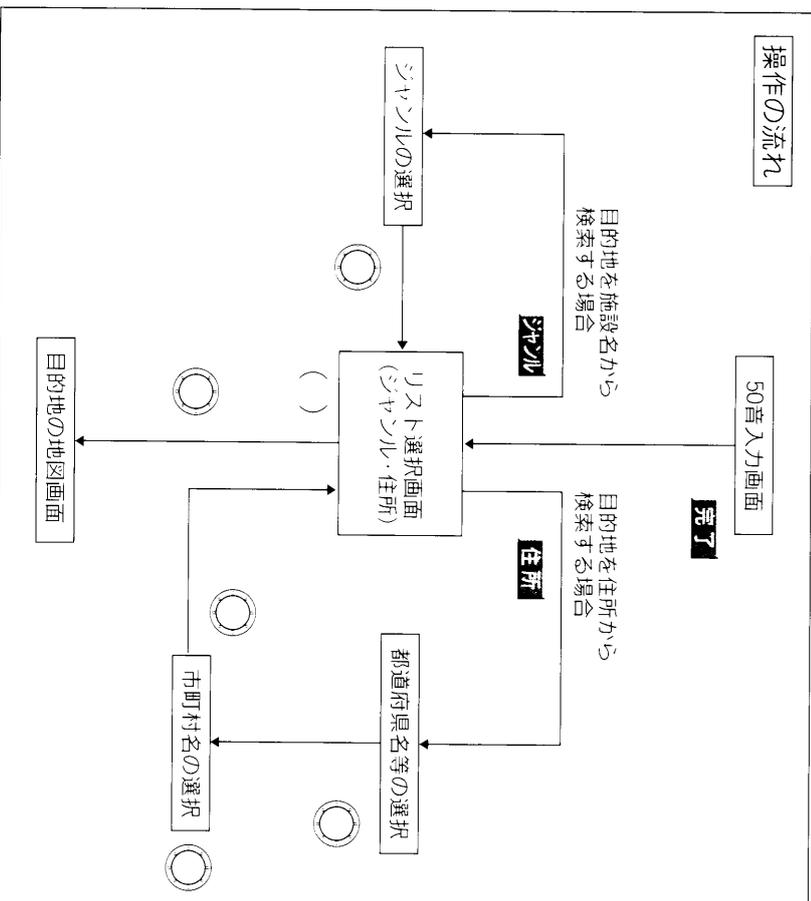
部分的にわかっている施設名や住所名を50音入力し、ジャンルや市区町村などで候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。

● 目的地が住所の場合 ( )  
都道府県、市区町村、戸番の順に絞り込んで行きます。

● 目的地が施設の場合

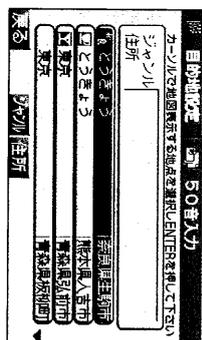
( ) 候補数が少なく、又は ( ) のリストにある時は直接選びます。( ) 候補数が多い時は ( ) の住所による絞り込みや ( ) のジャンルによる絞り込みで候補数を減らし、リストから選んで地図を呼び出します。

※ の番号は、本文中の操作手順を表します。



(住所 [ **住所** ] による絞り込みを行う時)

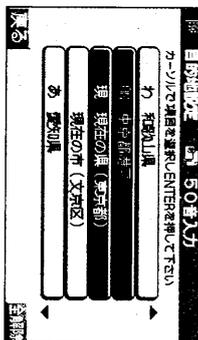
**住所** を押します。



目的地的地のある都道府県を選び、ENTERキーを押します。

現在の県…目的地的地が現在地と同じ都道府県にある場合に選べます。

現在の市…目的地的地が現在地と同じ市区町村にある場合に選べます。この場合の画面に移りません。



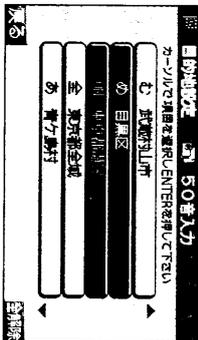
目的地的地のある市区町村を選んでENTERキーを押します。

左右方向で50音の変更ができます。複数の市区町村を設定したい場合は、からの操作を繰り返してください。

設定された項目に ON が表示されます。

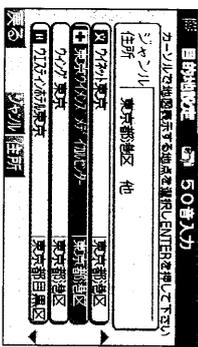
設定されている ON (△)市を選びENTERキーを押すと設定が解除されます。

**解除**を押すと、全ての設定が解除されます。



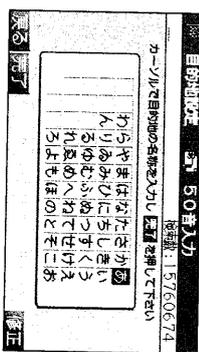
町村名又は施設名称を選び、ENTERキーを押します。

町村を選んだ場合は、住所に基づき選択し、最後に戸番レベルの選択画面になります。施設名称を選んだ場合は、地図画面になります。



50音読みで地図を出す を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押します。



文字を入力するごとに検索数(候補)が絞られていきます。それにともない入力できる文字も限られていきます。

入力を間違えたときは**修正**を押すと1文字消去されます。押し続けると入力した全ての文字が消去されます。

入力し終えたら**終了**を押します。

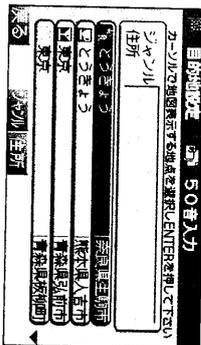
入力した文字を合成音声で確認することができます。(合成音声を設定する)162ページ参照)

### 知識

候補数か少ない時はリストから目的地的地を選び、ENTERキーを押します。候補数が多い時は前ページ**操作の流れ**にしたがって**住所**で絞り込みます。

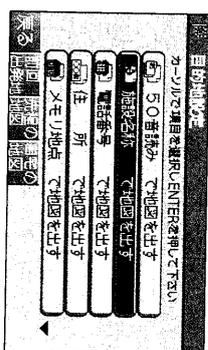


目的地的地が住所の場合は住所検索の画面になり、選択を行います。場所が特定できた場合、地図表示されます。

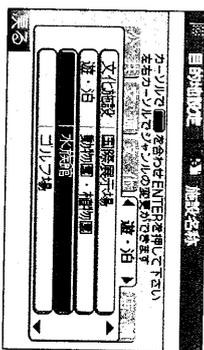




施設名称で地図を出すを選び、ENTERキーを押します。

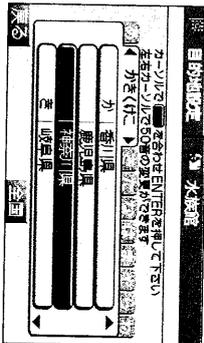


施設のジャンルから項目を選び、ENTERキーを押します。



- ・上下方向で項目を選択します。
- ・左右方向でジャンルの変更ができます。

リストの中から施設のある都道府県を選び、ENTERキーを押します。

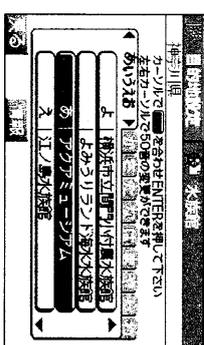


- ・上下方向で項目を選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・IC・SA・PAは道路名のリストから選んでください。
- ・ が表示された場合、 を押すと、全国の施設リストが50音順に表示されます。
- ・ を押すと、都道府県別のリストに戻ります。

知識

高速IC・SA・PAは路線別のリストがあります。駅・有料ICは都道府県別リストのあとに路線別のリストがあります。交差点は都道府県別リストのあとに市区町村別のリストがあります。

施設名のリストの中から施設名称を選び、ENTERキーを押します。



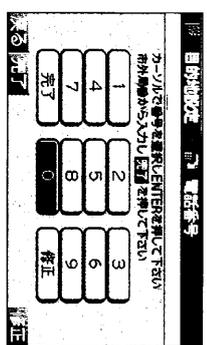
- ・上下方向で項目を選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・ が表示されたときはスポットインフォメーションガイドを表示することができます。(95～97ページ参照)

目的地（通過点）の電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設の場合は、施設周辺の地図を、それ以外はその局番を使用して周囲の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点に電話番号が設定してある場合はメモリ地点が呼び出せます。目的地の電話番号がわかっているときは便利です。

知識

局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

電話番号で地図を出すを選び、ENTERキーを押します。



- ・検索できなかった場合は番号入力画面に戻ります。
- ・入力し終えたら を押します。

- 市外局番から入力してください。
- 市内局番までで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後  を押します。
- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押すか、 を押します。1番号ずつ消去されます。
- 入力した全ての番号を消去したいときは、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押し続けるか、 を押し続けます。
- 入力した数字を合成音声で確認することができます。（合成音声を設定する「162ページ参照」）
- 入力された電話番号が登録されていない場合に、市外・市内局番より表示された地図で目的地を設定すると、自動的に電話番号と設定した場所を記憶します。次回、同じ電話番号を入力すると記憶した場所を地図表示します。

目的地（通過点）の住所がわかっている場合は、住所で地図を出すを選んで地図を呼び出すと便利です。

住所で地図を出す を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで都道府県名を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで市区町村名を選び、ENTERキーを押します。

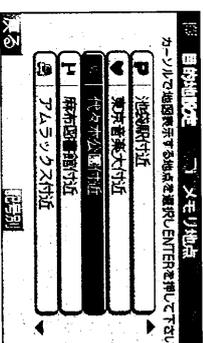
カーソルキーで住所を基に選択し、最後に戸番を選び、ENTERキーを押します。

目的地（通過点）にしたい場所をあらかじめいつか登録しておけば、目的地（通過点）の設定のとき メモリ地点で地図を出す を選んで地図を呼び出すと便利です。

メモリ地点が1つも登録されていない場合は、この方法は使用できません。他の方法で地図を呼び出してください。

メモリ地点で地図を出す を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点リストから地図に出したい場所 を選び、ENTERキーを押します。



- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示を切り替えることができます。
- ・フアンクショナルメニューは **記憶別** と **登録順** で切り替わります。

## 施設ラン卜マークを表示する

地図データには施設情報が用意されています。見たい施設のジャンルごとに優先順位をつけて合計100件まで地図に表示させることができます。また、選択したジャンルの最寄りの施設を検索することもできます。

### 知識

施設ラン卜マークの表示は、1/8万図より詳細な地図で表示させることができます。

1つのジャンルだけを表示させる場合、簡易操作が便利です。複数のジャンルを表示させる場合は「施設ラン卜マークの優先順位を設定し複数ジャンルを表示する」を参照してください。

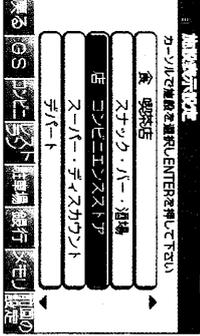
**メニュー**を押して、メニュー1 またはメニュー2 を呼び出します。

**メニュー** または **メニュー** を押します。

施設1表示および施設2表示には次のジャンルがあります。

施設1表示	施設2表示
GS	郵便局
コンビニ	ホテル
レストラン	病院
駐車場	駅
銀行	レンタリース
	3Dマーク

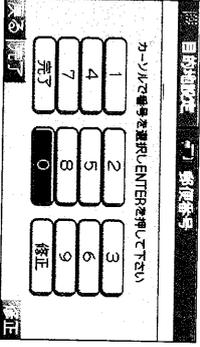
表示させたい施設のフランクシヨンスイッチを押します。



現在地画面に戻り、選択した施設ラン卜マークを表示します。

目的地（通過点）の郵便番号がわかっている場合は、郵便番号で地図を出す を選んで地図を呼び出すと便利です。郵便番号で地図を出す を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。

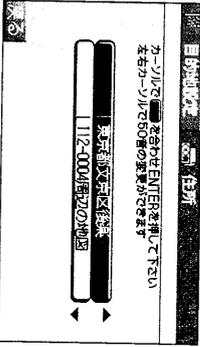


入力が完了したら **完了** を押しします。

### 知識

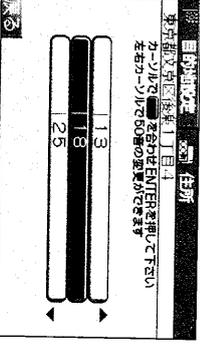
- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押すか、**完了** を押しします。1番号ずつ消去されます。
- 入力した全ての番号を消去したいときは、カーソルキーで **修正** を選びENTERキーを押し続けるか、**完了** を押し続けます。
- 入力した数字を合成音声で確認することができます。（合成音声を設定する）162ページ参照）

カーソルキーで住所を選び、ENTERキーを押します。



周辺の地図 を選ぶと、郵便番号の大字の周辺地図画面が表示されます。

カーソルキーで住所を基に選択し、最後に戸番を選び、ENTERキーを押します。



地図画面が表示されます。

表示する施設ランドマークを設定したり変更したりします。

施設表示ジャンル

食	ファミリーストロン	衣料品	趣味
	フアーストフード	スポーツ用品	娯楽
	うどん・そば	靴・鞆	劇場
	すし	宝石・貴金属	雀荘
	ラーメン	カメラ・時計	風俗
	カレー・スパゲティ	めがね	役所
	とんかつ	電化製品	警察
	焼肉・ホルモン	食料品	図書館
	お好み焼	本	総合病院
	フランス料理	CD・ビデオ	医療機関
	イタリア料理	家具・インテリア	公園
	割烹・懐石	ガラス・陶磁器	駅
	和食	ガラス・磁器	空港
	洋食	駐車場	港
	中華	カー用品	高速IC・S.A.P.A.、有料IC
	持ち帰り弁当	トヨタレンタリース	道の駅
	喫茶店	トヨタ販売店・共販店	名所・旧跡
	スナック・バー・酒場	自転車・バイク	神社・寺
店	コンビニエンスストア	ジエームス	教会
	スーパー・ディスカウント店	旅館・ホテル	城・城跡
	デパート	モーテル・ラブホテル	美術館・博物館・資料館
	ホームセンター	旅行	ホール
	CD・ビデオレンタル	スポーツ施設	美容院
	レンタルショップ	カラオケボックス	理容店
	リサイクルショップ	パチンコ店	エステティック
	ケーキ・菓子・パン	ゲームセンター	クリーニング
	酒	教室	写真
	米	動物園・植物園	銀行
	花	水族館	郵便局
	日用雑貨	ゴルフ場	学校
	文具	温泉	結婚式場
	おもちゃ	スキー場	情報付施設
	薬	遊園地	3Dランドマーク
	化粧品	キャンプ	

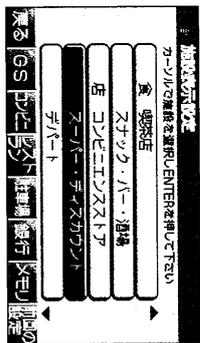
知識

- 情報付施設を選択すると **!** が地図画面上に表示されます。
- **!** … 施設の情報 (コメント、情報・料金等) を保有しています。
- 3Dランドマークを選択すると3Dランドマーク( **▲** 等)が地図画面上に表示されます。

**!** を押して、メニュー1 またはメニュー2 を呼び出します。

**▲** または **▼** を押します。

表示させたい施設のジャンルをリストから選び、ENTERキーを押します。



- ・ 左右方向でジャンル項目の変更ができます。
- ・ 複数設定することができます。
- ・ 設定された項目は番号が付き、カーソルが青色表示されます。
- ・ 設定されている項目にカーソルを合わせ、ENTERキーを押すと設定が解除されます。
- ・ 設定が完了したら **決定** (現在地) を押します。

知識

- 表示の優先順位について
- 画面内に表示できるランドマークは最大100件までです。
  - 表示するジャンルが複数設定されている場合は、優先順位番号の若い順に表示します。また、異なるジャンルのアイコンが重なって表示される場合、優先順位の若いアイコンが上に表示されます。

地図に表示させる施設ランダムーク表示の組み合わせや優先順位をあらかじめ3セットまで記憶させておき、呼び出すことができます。

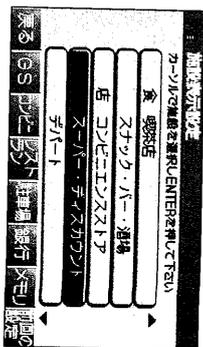
- (例)
- メモリ1
    - ① フラミリーレストラン
    - ② コンビニエンスストア
    - ③ 銀行
  - メモリ2
    - ① カソリンスタンド
    - ② フラミリーレストラン
  - メモリ3
    - ① フラミリーレストラン
    - ② カソリンスタンド

### メモリに登録する

 を押して、メニュー1 または メニュー2 を呼び出します。

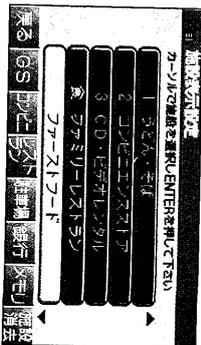
 を押します。

表示させたい施設のジャンルをリストから選び、ENTERキーを押します。



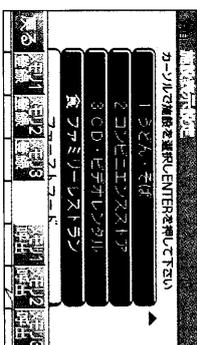
- ・左右方向でジャンル項目の変更ができます。
- ・複数設定することができます。
- ・設定されている項目にカーソルを合わせ、ENTERキーを押すと、設定が解除されます。

 を押します。



登録する番号のファンクションスイッチ ( ~ ) を押します。

- ・メッセージが表示され記憶されます。
- ・登録が完了したら  (現在地) を押します。



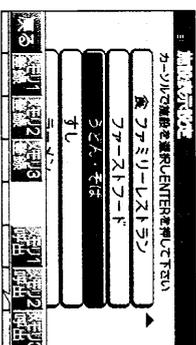
### メモリの内容を読み出す

 を押して、メニュー1 または メニュー2 を呼び出します。

 を押します。

 を押します。

呼び出したいメモリ番号のファンクションスイッチ ( ~ ) を押します。

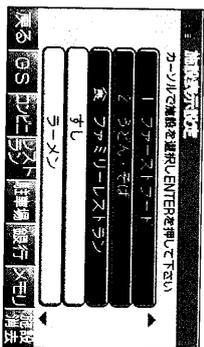


- ・メッセージが表示され登録したメモリが呼び出されます。
- ・呼び出しが完了したら  (現在地) を押します。呼び出された施設のランダムークが地図上に表示されます。

を押して、メニュー1 または メニュー2 を呼び出します。

または を押します。

を押します。



施設ランドマークを消去して、  
現在地画面に戻ります。

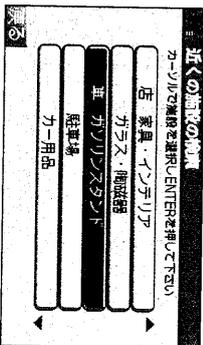
施設が消去されているときは のファンクションスイッチが表示されます。 を押すと、施設消去される前に設定されていた施設ランドマークが表示されます。

現在表示している地図の中心から半径10km以内の周辺施設を検索できます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

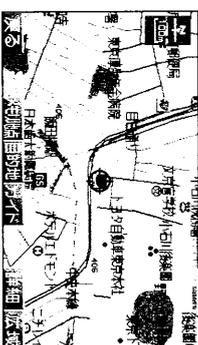
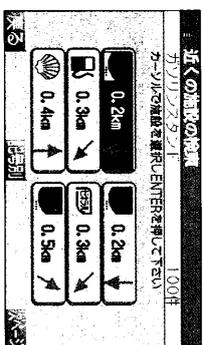
メニュー1 を選択し、近くの施設の検索 を選び、ENTERキーを押します。

検索したい施設のジャンルを選び、ENTERキーを押します。



左右方向でジャンル項目の変更が  
できます。

検索したい施設を選び、ENTERキーを押します。



- ・選択されたジャンル項目について半径10km以内の施設がリストに表示されます(最大100件まで)
- ・施設リストのなかには近い順または記号別に並べ替えることができます。
- ・ファンクションスイッチは と で切り替わります。

- ・選択した施設が地図に表示されます。
- ・ を押すと、ガイドメッセージが表示されます。



## スポットインフォメーションガイドを表示する

施設の情報（コメント、情報、料金、写真など）を画面に表示することができます。施設の情報を表示するには、情報付施設の検索、施設名称で地図を出す または地図の移動により行います。

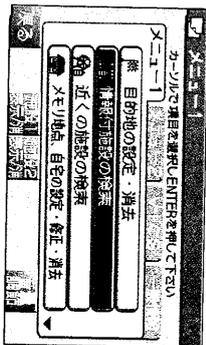
目的の施設を検索しても情報が登録されていない施設があります。その際、情報は表示されません。

知識

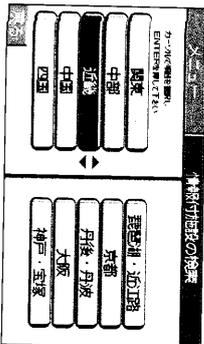
地方地域名から該当項目を選び、施設名称リストよりスポットインフォメーションガイドを表示します。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、情報付施設の検索 を選び、ENTERキーを押します。

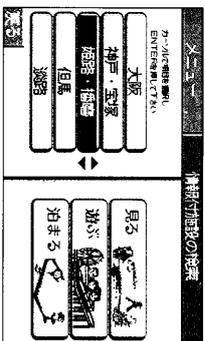


リストから地方名を選び、ENTERキーを押します。



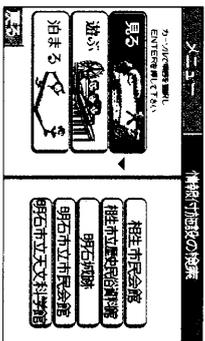
上下方向で項目を選択します。

リストから地域名を選び、ENTERキーを押します。



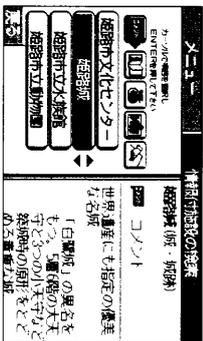
上下方向で項目を選択します。

リスト項目を選び、ENTERキーを押します。



上下方向で見る、遊ぶ、泊まる、休む、ゴルフから項目を選択します。

リストから施設名称を選び、ENTERキーを押します。

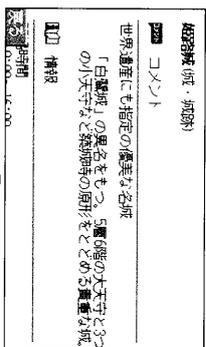


- ・上下方向で項目を選択します。
- ・左右方向で右画面表示の切り替えができます。
- コメント ↔ 情報 ↔ 料金
- ↔ 写真 ↔ 地図
- ・該当する項目の情報等が登録されていない場合は、 $\times$ と表示します。
- ・右画面が地図表示の時にENTERキーを押すと、地図画面に切り替わります。

知識

地図画面時に を押すと目的地に設定されルート探索が開始します。

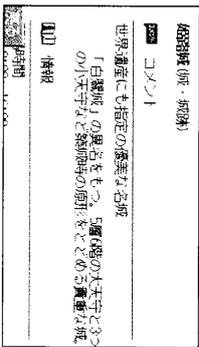
カーソルキーを下方向（上方向）に動かします。



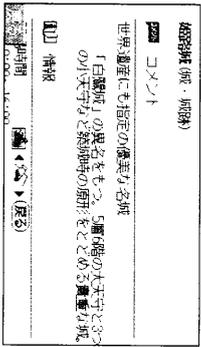
- ・下方向「**↓**」または上方向「**↑**」で画面が切り替わります。
- ・コメント「**←**」情報「**→**」料金「**←**」写真「**→**」を押すと の画面に戻ります。



コメント、情報、料金または写真画面でENTERキーを押します。



カーソルキーの左右で項目を選択し、ENTERキーを押します。



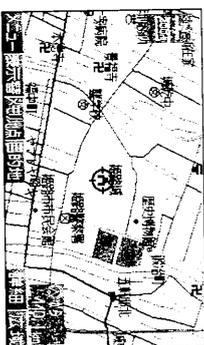
- ・左右方向で **写真** (写真) **←** **→** (地図) の切り替えができます。
- ・ **写真** または **地図** を選択しENTERキーを押すと、写真画面または地図画面を表示します。
- ・ **写真** を押すと の画面に戻ります。
- ・カーソルキーで **戻る** を選択し、ENTERキーを押すと、の画面に戻ります。

「**写真**」を選択し、ENTERキーを押した時



ENTERキーを押すと、のコメント、情報、料金または写真画面に戻ります。

「**地図**」を選択し、ENTERキーを押した時



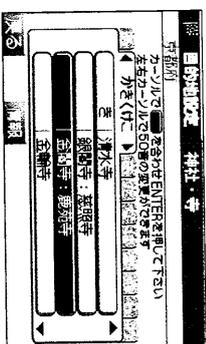
地図画面表示時は、目的地またはメモリ地点に設定ができます。



施設名称がわかっている場合、「施設名称で地図を出す」からスポットインフォメーションガイドを表示します。

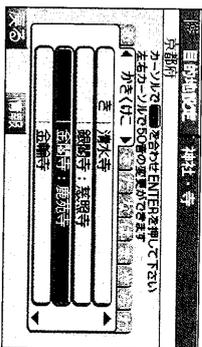
施設名称で地図を出す を選び、ENTERキーを押します。

画面指示に従って目的の施設名称を呼び出します。施設名称を呼び出す方法については「施設名称で地図を出す」(99ページ)を参照してください。  
施設名のリストからカーソルキーで目的の施設名称を選びます。



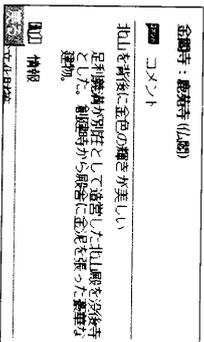
- ・上下方向で項目を選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。

を押します。



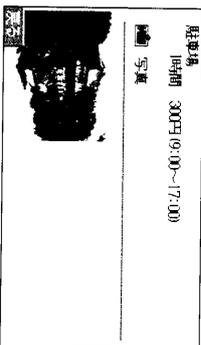
- を押すと選択している施設のスボットメニューが表示されます。
- 情報が登録されていない施設は情報の表示はされません。

カーソルキーを下方向 (または上方向) に動かします。

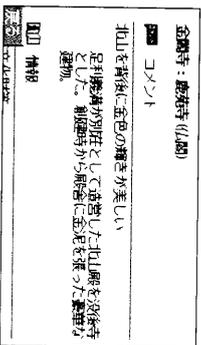


- 下方向「**↓**」または上方向「**↑**」で画面が切り替わります。
- コメント「**☰**」 情報「**⇄**」 料金「**⇄**」 写真

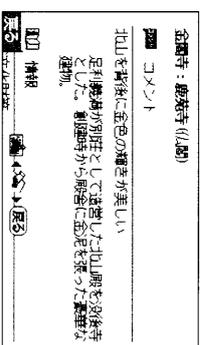
を押すと93ページの画面に戻ります。



コメント、情報、料金または写真画面でENTERキーを押します。



カーソルキーの左右で項目を選択し、ENTERキーを押します。



- 左右方向で (写真) **↔** (地図) の切り替えができます。
- または (写真) を選択しENTERキーを押すと、写真画面または地図画面を表示します。
- を押すと の画面に戻ります。

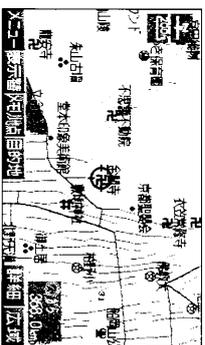
カーソルキーで (戻る) を選択し、ENTERキーを押すと、93ページの画面に戻ります。

(写真) を選択し、ENTERキーを押した時



ENTERキーを押すと、 のコメント、情報、料金または写真画面に戻ります。

(地図) を選択し、ENTERキーを押した時

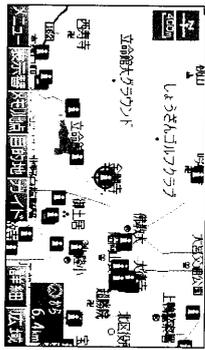


### 知識

地図画面表示時は、目的地 (通過点) またはメモリ地点に設定ができます。

- 地図画面を現在地から移動させてスポットアイコンが表示する場合は、施設ランドマーク（情報付施設 **I**）を地図に表示してください。
- 施設ランドマークの表示方法については「施設ランドマークを表示する」（86ページ）を参照してください。
- 目的地情報の表示は情報付施設ランドマークを選択したときに表示します。

① マークを目的の施設ランドマーク（情報付施設 **I**）に合わせます。



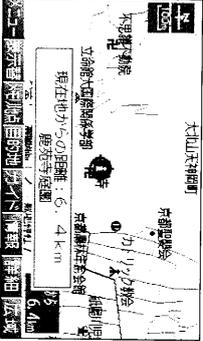
離れた場所を見たい時は1/8万図以上の詳細図から **施設**、**詳細** を利用すると、早く探せます。

**施設** を押します。



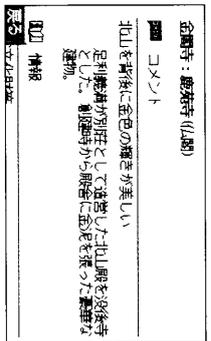
- **施設** を押すと、施設名および現在地からの距離が表示されます。
- **詳細** を押すたびに、① マークから近い順に施設が選択されます。

**詳細** を押します。

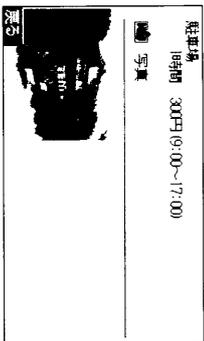


**詳細** を押すと、選択されている施設のスポットアイコンが表示されます。

カーソルキーを下方向（上方向）に動かします。

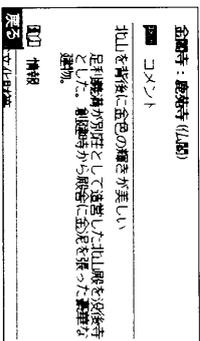


下方向「**↓**」または上方向「**↑**」で画面が切り替わります。  
コメント「**↔**」 情報「**↔**」 料金「**↔**」 写真

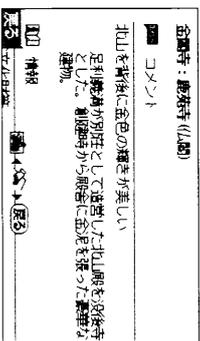


**戻る** を押すと93ページの画面に戻ります。

コメント、情報、料金または写真画面でENTERキーを押します。



カーソルキーの左右で項目を選択し、ENTERキーを押します。



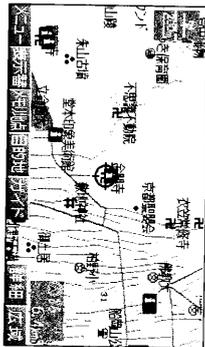
- 左右方向で **写真**（写真）**↔**（地図）の切り替えができます。
- または **↔** を選択しENTERキーを押すと、写真画面または地図画面を表示します。
- **戻る** を押すと の画面に戻ります。
- カーソルキーで **戻る** を選択し、ENTERキーを押すと、93ページの画面に戻ります。

〔写真〕を選択し、ENTERキーを押した時



ENTERキーを押すと、メニューのコメント、情報、料金または写真画面に戻ります。

〔地図〕を選択し、ENTERキーを押した時



地図画面表示時は、目的地またはメモリ地点に設定ができます。

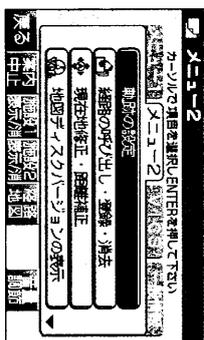


## 走行軌跡を使う

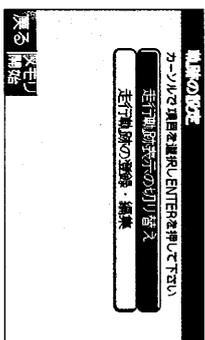
走行軌跡の表示をする、しないの切り替えや、それまでの走行軌跡を消去することができます。  
また、走行軌跡を保存しておくこともできます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。



を押します。



メッセージが表示され、走行軌跡の表示が始めます。

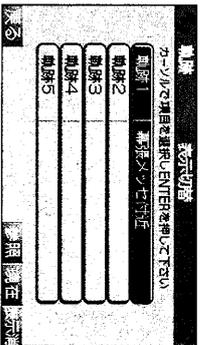
走行軌跡を地図画面に表示させずにメモリしていきます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡表示の切り替え を選び、ENTERキーを押します。

 を押します。



 走行軌跡の表示を地図画面から消去します。走行軌跡のメモリは続けます。

走行軌跡を地図画面に再び表示します。

 で消された走行軌跡は再表示できません。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡表示の切り替え を選び、ENTERキーを押します。

 を押します。

現在走行中の走行軌跡を表示します。

#### 知識

- 消去した軌跡は、復活できませんので注意してください。
- 走行軌跡を保存したいときは、 を押す前に走行軌跡登録を行ってください。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

 を押します。

走行軌跡を消去し、これ以後、走行軌跡はメモリされません。

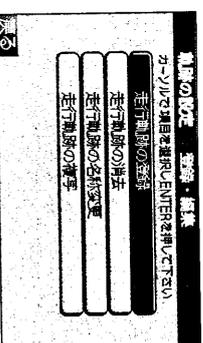
走行軌跡を保存します。走行軌跡は5つまで保存できます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡の登録・編集 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡の登録 を選び、ENTERキーを押します。



軌跡1～5を選択し、ENTERキーを押します。

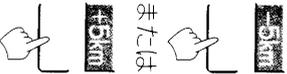
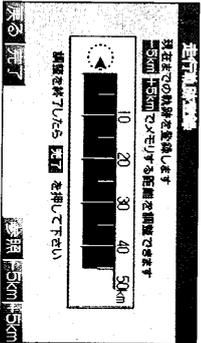


 を押すと選んだ走行軌跡の  
始点・終点・距離・走行した日の  
日付が表示されます。

### 知識

すでに登録されている番号を選択すると、入れ替え（上書き）の確認の画面に変わります。**[はい]** を選べると上書きされます。

登録する距離を設定します。



- ・現在地より5km～50kmさかのぼった地点からの軌跡を登録します。
- ・ を押すと走行軌跡を表示した地図に切り替わります。
- ・登録する距離を設定したら  を押します。 の画面になります。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡の登録・編集 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡の名称変更 を選び、ENTERキーを押します。

名称を設定したい軌跡を軌跡1～5から選び、ENTERキーを押します。

名称を入力しないときは軌跡の終点の名称を表示します。

カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押して入力します。

文字の入力方法は66ページを参照してください。

入力が完了したら  を押します。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡の登録・編集 を選び、ENTERキーを押します。

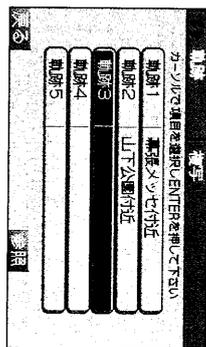
走行軌跡の複写 を選び、ENTERキーを押します。

複写したい項目（複写元）を選び、ENTERキーを押します。



を押すと、登録されている  
走行軌跡の始点・終点・距離・走  
行した日の日付が表示されます。

複写させたい項目（複写先）を選び、ENTERキーを押します。



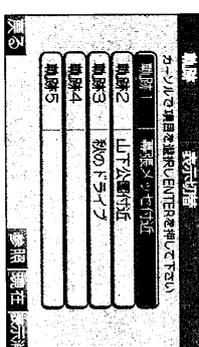
すでに登録してある項目を選択す  
ると、入れ替え（上書き）の確認  
の画面に変わります。はいを  
選ぶと上書きされます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡表示の切り替え を選び、ENTERキーを押します。

呼び出したい軌跡を軌跡1～5から選び、ENTERキーを押します。



- を押すと、登録されてい  
る走行軌跡の始点・終点・距  
離・走行した日の日付が表示  
されます。
- を押すと、現在走行中の  
軌跡が表示されます。呼び出し  
た走行軌跡は表示されなくな  
ります。

メッセージが表示され、現在地画面に戻ります。



走行軌跡メモリ中に走行軌跡を呼び出すと現在走行中の軌跡が表示されなくなり  
ます。

登録されている走行軌跡を削除します。



間違っ  
て消してしま  
った場合、復  
活できません  
ので注意して  
ください。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、軌跡の設定 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡の登録・編集 を選び、ENTERキーを押します。

走行軌跡の消去 を選び、ENTERキーを押します。

消去したい走行軌跡を選び、ENTERキーを押します。

を押すと、登録されている軌跡すべてを消去します。

はい を選び、ENTERキーを押します。

登録されていた走行軌跡が消去され、 の画面になります。



## ルート学習機能を使う

走行した道路を記憶し、ルート探索時に通りやすくしたり、地図上に表示したりすることができます。

良く通る道路……………走行した案内対象道路（道幅5.5m以上）を記憶していき、ルート探索時それらの道を通りやすくする機能です。

自宅周辺……………自宅から案内対象道路に出るまでの細街路（道幅5.5m未満）または、未登録道路を記憶して、自宅からの探索時や自宅までの探索時に案内対象道路と自宅を結ぶ道路を探索し、青い破線で地図表示する機能です。自宅周辺道路は参考として地図表示し、ルート案内は行いません。ただし、この機能は自宅を登録してからお使いください。

帰り道路……………目的地に到着すると、行きに通った道路を優先して帰りルートの探索を自動的に行う機能です。交通規制などにより行きとまったく同じルートにならない場合もあります。（目的地到着後、目的地の周囲200m以内でエンジンを開始したときに自動探索します。）

ショートカット道路……………良く通る道路のうち、細街路（道幅5.5m未満）をルート探索時に青い破線で地図表示します。ショートカット道路は参考として地図表示し、ルート案内は行いません。



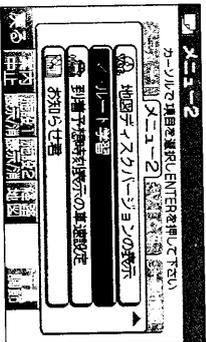
知識

初めてルート学習機能を使う場合は、ルート学習ファイルを作成してください。  
〔「ルート学習ファイルを作成する」109ページ参照〕

初めてルート学習機能を使うときは、ルート学習ファイルを作成する必要があります。

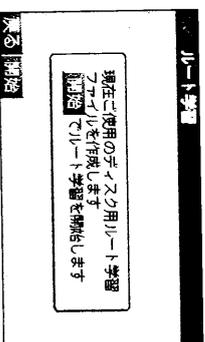
 を押して、メニュー2画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、ルート学習 を選び、ENTERキーを押します。



上下方向で項目を選択します。

 を押します。



 を押すとルート学習ファイルが作成されます。

 を押すと （現在地）を押すと現在地画面に戻ります。

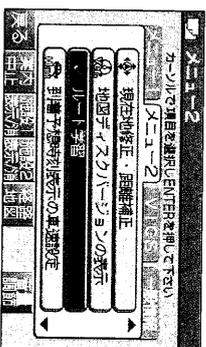


知識

- 作成したルート学習ファイルは、作成した時に使用した地図デイスクでしか使用できません。
- 異なる地図デイスクでルート学習ファイルを使用すると前回のルート学習ファイルは全消去になります。

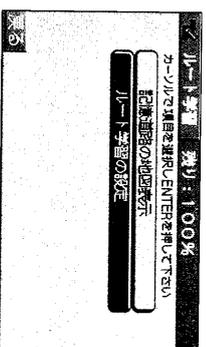
 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、ルート学習 を選び、ENTERキーを押します。



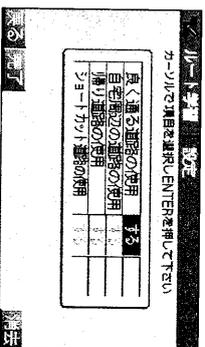
上下方向で項目を選択します。

ルート学習の設定 を選び、ENTERキーを押します。



上下方向で項目を選択します。

カーソルキーの上下でルート学習させたい項目を選択し する にします。



上下方向で項目を選択します。

 または、 (現在地) を押します。

現在地画面に戻ります。

1/8万図以上の詳細図で行ってください。

地図表示させたい領域に、カーソルを合わせます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、ルート学習 を選び、ENTERキーを押します。

記憶道路の地図表示 を選び、ENTERキーを押します。



他の場所を見たい場合は、一度地図画面に戻ってから地図をスクロールさせて操作してください。

 を押すと、 (現在地) を押すと現在地画面に戻ります。

#### 知識

記憶させた道路の地図上での表示色は次のようになっています。  
グレー (灰) : 良く通る道路、自宅周辺の道路、ショートカット道路  
(20回以上通った道路は濃いグレーになります。)  
グリーン (緑) : 帰り道



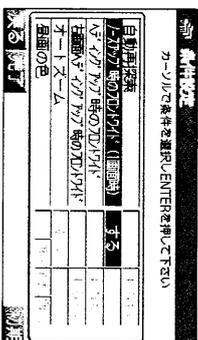
## フロントワイドを切り替える

ノースアップ（北を上に表示する）時、ヘッドアップ（前方を上に表示する）時、それぞれでフロントワイド表示をする、しないの切り替えができます。フロントワイドをするに設定すると、車の進行方向の地図を広く表示します。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビゲーションの条件設定 を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーの上下で ノースアップ時のフロントワイド（画面時）、ヘッドアップ時のフロントワイド または 右画面ヘッドアップ時のフロントワイド を選択し、左右で する、しない を選び、ENTERキーを押します。



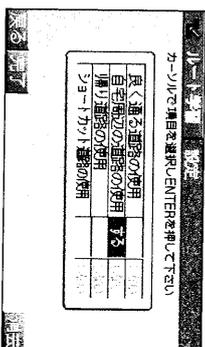
- 設定し終えたら を押します。現在地画面に戻ります。
- を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、ルート学習 を選び、ENTERキーを押します。

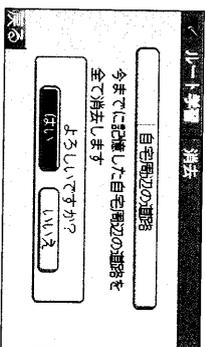
ルート学習の設定 を選び、ENTERキーを押します。

消去させたい項目にカーソルを合わせ を押します。



上下方向で項目を選択します。

はい を選び、ENTERキーを押します。



左右方向で はい、いいえ を選択します。

または、（現在地）を押すと現在地画面に戻ります。



## 日時規制付道路の通過を切り替える

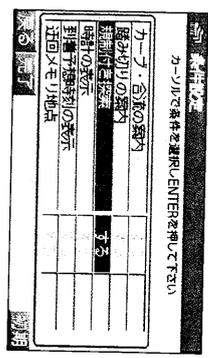
GPSのカレンダー機能と時計機能を使用して、登録してある日時規制付道路を音声案内し、規制時間外に通るルートを探索させることができます。



を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビゲーションの条件設定 を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーの上下で 規制付き探索 に合わせ、左右で する、しない を選択し、ENTERキーを押します。



設定し終えたら を押しします。現在地画面に戻ります。  
を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

### 知識

- 日時規制付道路はルート探索またはルート再探索を開始した時間で通過の判定をします。
- 次のような日時規制付道路はルート探索時に案内します。
  - 期間規制の決定している道路
  - 曜日規制の決定している道路
  - 時間規制の決定している道路
- 規制が不定期な道路や自然条件等による規制は日時規制付道路に含まれません。



## お知らせ君機能を使う

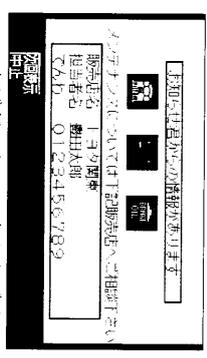
お知らせ君は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検またはイベント時期などができることをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。

### 知識

- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきましたトヨタ販売店へご相談ください。
- 設定したメンテナンスまたはイベント項目以外はメンテナンスまたはイベント時期をお知らせしません。
- お知らせするメンテナンスなどの時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせする到達時期と実際に必要な到達時期に誤差が生じる場合があります。
- お知らせ君機能を使うには、お知らせ君機能を「ON」にしてください。(「メンテナンス項目を設定する」116ページ参照)



・走行中 (地図) 画面



・ナビゲーション立ち上げ時

を押すと、現在地画面に替わります。また次回立ち上げ時からは表示されません。

・リスト画面



メンテナンスまたはイベント項目のマークは、未設定 (灰色) 設定時 (青色) 達した時 (橙色) の3色で表示されます。

- エンジンオイル交換マーク例
- (灰色) ……エンジンオイル交換時期未設定時
  - (青色) ……エンジンオイル交換時期設定時
  - (橙色) ……エンジンオイル交換時期 (時期に到達した時)

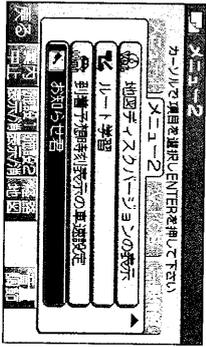
### 知識

- メンテナンス時期に達した後、最初にナビゲーションを立ち上げた時には画面と音声で案内します。
- 走行中の画面左の を表示は、更新されるまで表示されます。

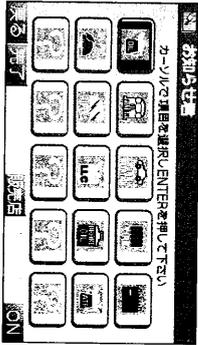
交換する消耗部品の種類を選択し、その交換時期を走行距離や日付で設定することができます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、お知らせ君 を選び、ENTERキーを押します。



 を押して、お知らせ君機能を“ON”にします。



- ・お知らせ君機能が“ON”のときは  が表示されます。
- ・お知らせ君機能を停止するには  を押します。

リストからカーソルキーでメンテナンス項目を選び、ENTERキーを押します。

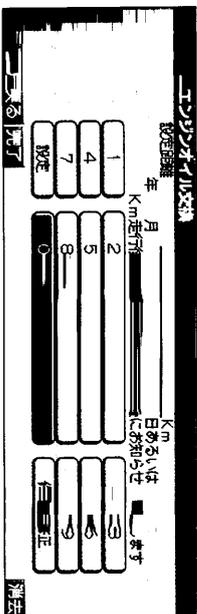


 を押すと販売店設定画面になります。

知識

- メンテナンス項目は以下のマークから選択します。
-  エンジンオイル交換
-  タイヤ交換
-  タイヤウォッシュ
-  タイヤ交換
-  フレーキパッド
-  冷却水 (LLC)
-  フレーキ調整
-  ATF交換

カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。

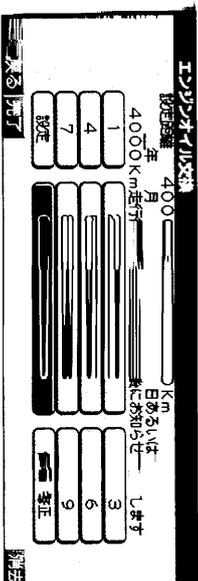


入力し終  
【設定】  
押します

知識

- メンテナンス項目の設定は設定距離のみでも入力できます。
- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで「修正」を選択し、数字を消去されます。

カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。



- ・年、月、日、走行距離を  
ご入力し、  
ENTERキー  
を押すと、  
設定画面  
が表示され  
ます。

- 年月日の設定が必要のない場合は、入力せずに  を押します。
- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押します。一数字づつ消去されます。
- 月日を未入力の場合、1月1日に自動設定します。
- 日を未入力の場合、1日に自動設定します。

続けて他のメンテナンス項目を設定する場合は、  からの手順を繰り返して設定します。

全て設定し終えたら  を押します。地図画面に戻ります。

メンテナンス項目に登録されていないメンテナンス項目やイベント項目を設定する機能です。パーソナル項目の設定は5セットまで設定できます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

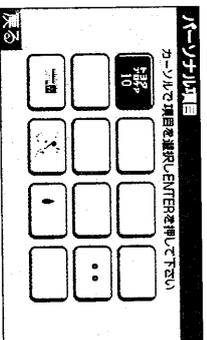
メニュー2  を選択し、お知らせ君  を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで  マークを選び、ENTERキーを押します。



パーソナル項目を設定後は  に設定したマークが表示されます。

リストからカーソルキーでメンテナンス項目またはイベント項目を選び、ENTERキーを押します。



- メンテナンス項目またはイベント項目は以下のマークから選択します。
 

クロケア10	エアビュリフインルター交換
ピスタマイレージ	●● 保険満了日
12ヶ月点検	 免許証更新日
車検	 結婚記念日
ガラスコート	 誕生日
ハイホリラーメンテナンス	任意入力
- 任意入力を選んだ場合、カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押して入力します。文字の入力方法は66ページを参照してください。

カーソルキーで数字を選びENTERキーを押して入力します。

設定距離および年月日の入力は「メンテナンス項目を設定する」(116ページ)を参照してください。

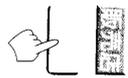
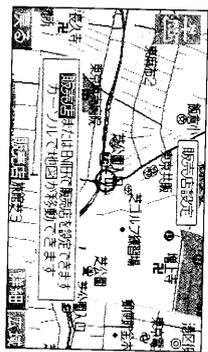
12ヶ月点検・車検・免許証更新日・結婚記念日・誕生日・任意入力は年月日のみの設定です。

続けて他のメンテナンス項目を設定する場合は、  からの手順を繰り返して設定します。

全て設定し終えたら  を押します。地図画面に戻ります。



販売店の地点に  マークを合わせて、 を押します。



約3秒間、販売店周辺の地図が表示された後、 の画面に戻ります。

販売店設定画面からカーソルキーで「販売店名」、「スタッフ名前」または「電話番号」を選び、ENTERキーを押します。

販売店名およびスタッフ名前を選択した場合、文字入力画面に切り替わります。電話番号を選択した場合、数字入力画面に切り替わります。

カーソルキーで文字または数字を選び、ENTERキーを押して入力します。

文字の入力方法は66ページを参照してください。数字の入力方法は、67ページを参照してください。

続けて他の設定項目を設定する場合は、 からの手順を繰り返し設定します。

全ての設定が終了したら  を押します。メンテナンス項目のリスト画面に戻ります。

 を押します。

現在地画面に戻ります。

**知識**

販売店の地図の呼び出し方法を「施設名称で地図を出す」から「トヨタ販売店」で探索した場合、販売店名および電話番号が自動で入力されます。その際、設定地図画面でカーソル移動すると自動で入力されません。

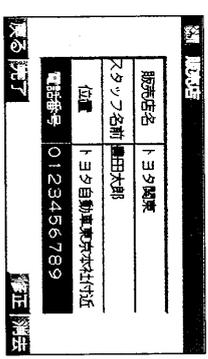
設定されている販売店の内容を消去します。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、お知らせ君 を選び、ENTERキーを押します。

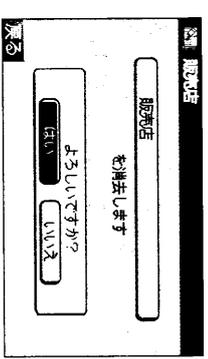
 を押します。

 を押します。



・**消去** を押すと、全ての項目が消去されます。  
・**修正** でカーソル位置の項目を修正できます。

 を選び、ENTERキーを押します。



 を押します。

の画面になります。

 を押します。

現在地画面に戻ります。

メンテナンスの時期を更新します。

## メンテナンス項目を1つだけ更新する

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

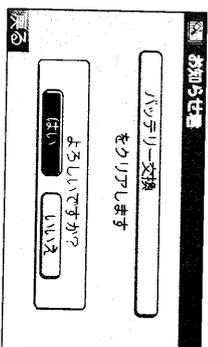
メニュー2 を選択し、お知らせ君 を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーでメンテナンス時期の項目を選び、 を押します。



メンテナンス時期を更新し、メンテナンス到達項目がなくなると、現在地画面の  表示とナビゲーション立ち上げ時の画面表示はされません。

はい を選び、ENTERキーを押します。



- ・メンテナンス時期が自動で更新入力されます。
- ・ の画面に戻ります。

 または  を押します。

現在地画面に戻ります。

## メンテナンス項目を複数更新する

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

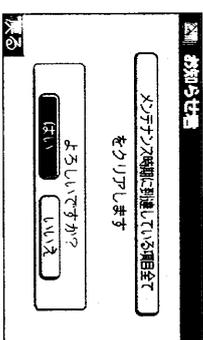
メニュー2 を選択し、お知らせ君 を選び、ENTERキーを押します。

 を押します。



メンテナンス時期を全て更新し、現在地画面の  表示とナビゲーション立ち上げ時の画面表示はされません。

はい を選び、ENTERキーを押します。



- ・メンテナンス時期が自動で更新入力されます。
- ・ の画面に戻ります。

 または  を押します。

現在地画面に戻ります。

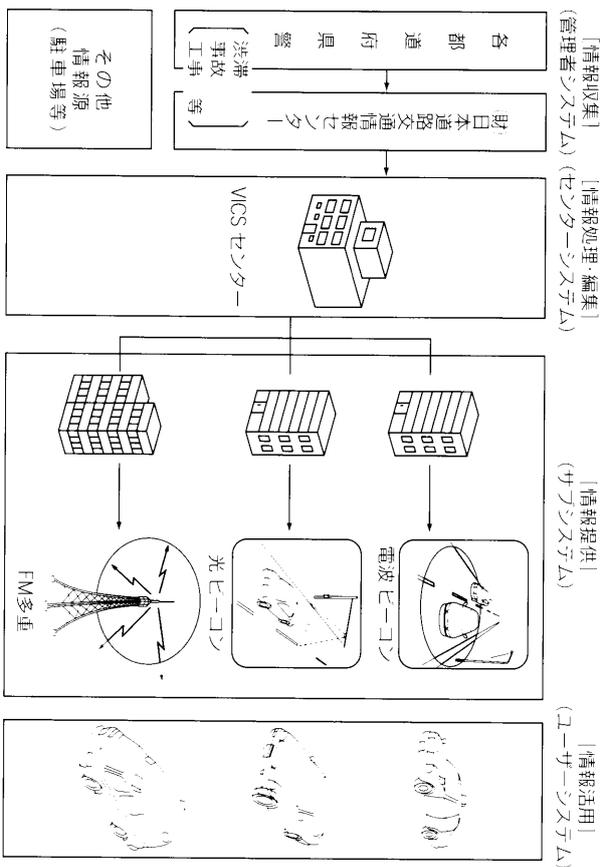


# VICSS 機能を使う



道路交通情報通信システム (VICSS: Vehicle Information and Communication System) は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑心による環境の保全等を促進することを目的としています。

VICSSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



VICSSリンクデータベースの著作権は (財) 日本デジタル道路地図協会、(財) 日本交通管理技術協会が有しています。

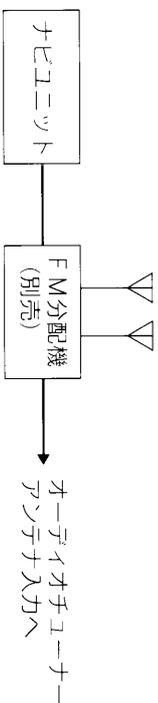
VICSSおよび本機に付与された のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

## VICSSシステムの構成

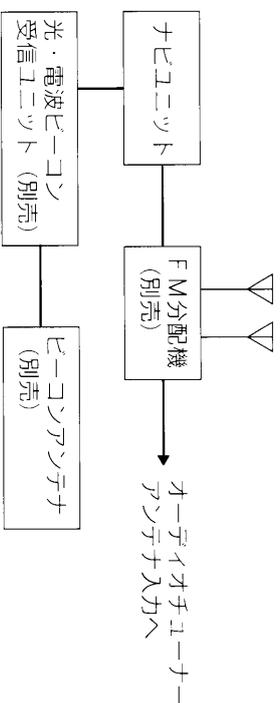
VICSSシステムには、FM多重放送を受信するシステムとFM多重放送および光・電波ビーコンを受信するシステムがあります。

- オフショアのVICSSシステムFM多重タイプを取り付けるとVICSSセンターからのFM多重放送の交通情報を受信して、随時、地図画面に表示します。
- オフショアのVICSSシステム3メディアタイプを取り付けるとFM多重放送の受信に加えてビーコンからの情報を受信して、即座にその内容を画面に表示します。
- オフショアのVICSSシステムを未接続の場合でもメニュー画面の **VICSS**、**一般情報** の設定画面およびフアンクションスイッチを表示しますが、設定などを操作しても機能しません。

### ・VICSSのFM多重放送を受信するシステム (VICSSシステムFM多重タイプ)



### ・VICSSのFM多重放送および光・電波ビーコンを受信するシステム (VICSSシステム3メディアタイプ)



別売のVICSSシステムを組み合わせた場合に使用できる機能を以下のマークで表示します。

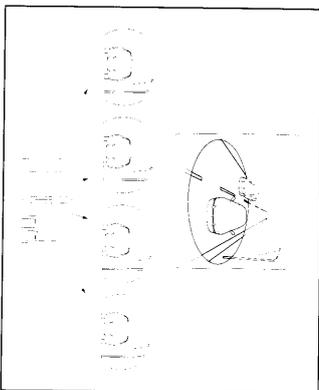
- ... VICSSシステムFM多重タイプで使用できる機能です。
- ... VICSSシステム3メディアタイプで使用できる機能です。

### 知識

## VICSのメディア概要

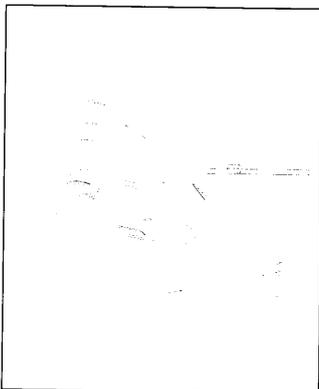
VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。  
 本機でFM多重を受信するにはオフショアのVICSシステムFM多重タイプまたは3メディアタイプを装着してください。また、電波ビーコン、光ビーコンを受信するにはオフショアの3メディアタイプを装着してください。

### 電波ビーコン



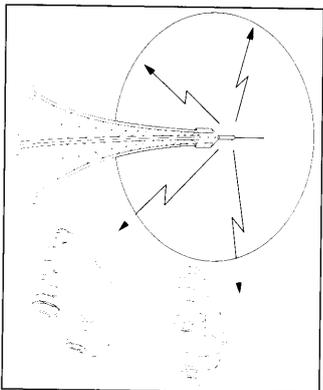
電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供をおこないます。

### 光ビーコン



光ビーコンは、主に一般道路上に各レーンごとに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供をおこないます。

### FM多重

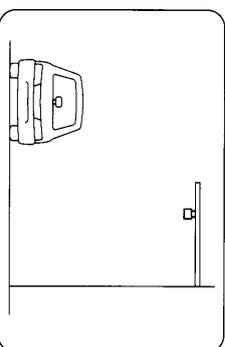


FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供をおこないます。

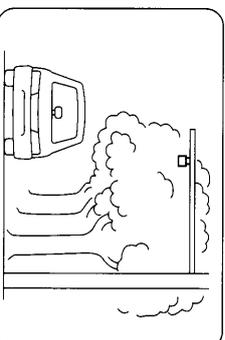
## VICS特有の事項

- ・提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。  
 (提供される情報は最新でない場合があります。)
- ・VICSの表示内容は、VICSセンサーが提供していますので、本取扱書の画面表示は、実際の表示内容とは異なります。

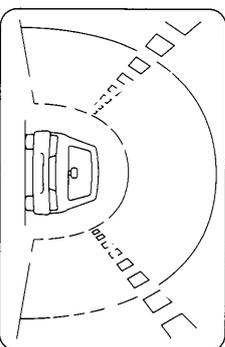
### 電波ビーコン特有の事項



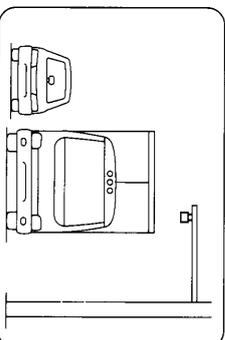
1 直線的にしか電波は届きません。



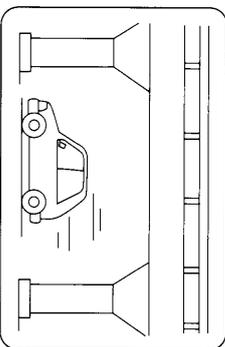
2 水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているところまゝ受信できないことがあります。



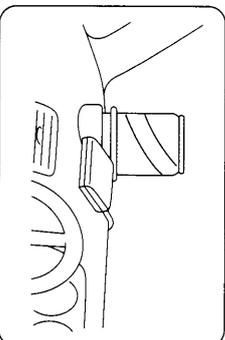
3 トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



4 トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。

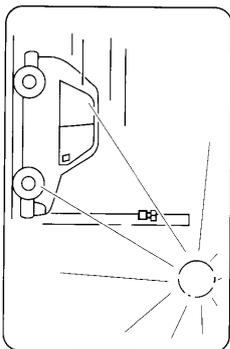


5 高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。

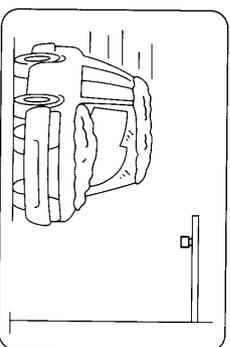


6 VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

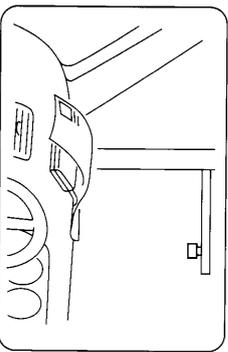
## 光ビーコン特有の事項



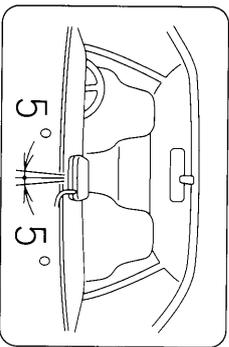
1 太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



2 雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。

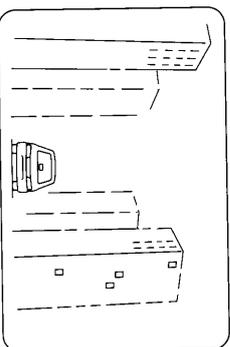


3) MICSSのアンテナの上や近くに紙類等光を受信するのを妨げる物を置かないでください。

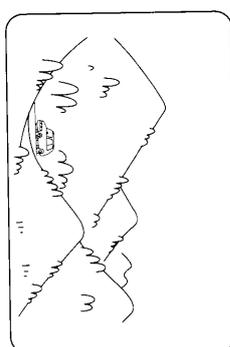


4 MICSSのアンテナの取り付け方向は、±5°でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。

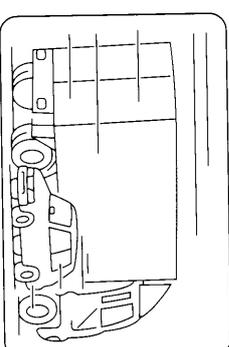
## FM多重放送特有の事項



1 高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。



2 盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。



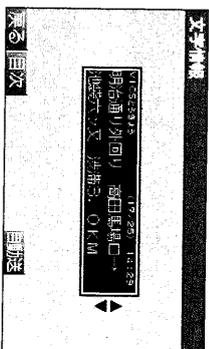
3 トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

### 知識

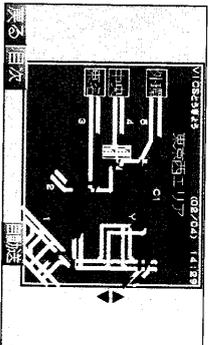
電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。

- ・ VICS 情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞交通規制等を表示します。
- ・ FM多重放送局から送信された情報の提供時刻と受信中の周波数が表示されます。

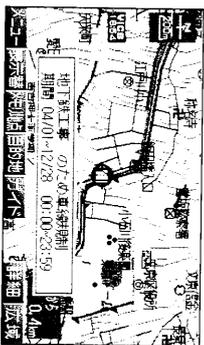
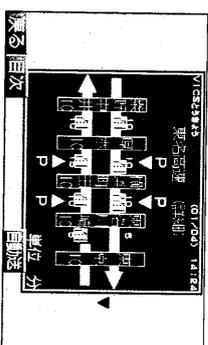
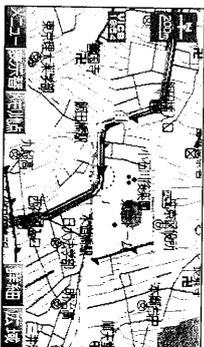
## 文字表示



## 簡易図形表示



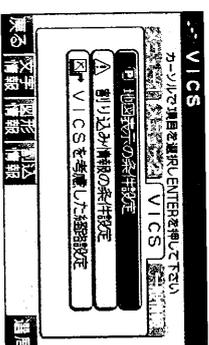
## 地図表示



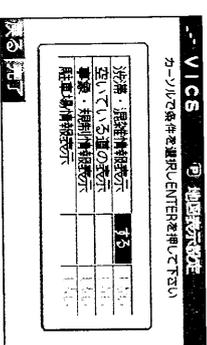
地図上の条件設定は走行中設定することができません。停止して設定ください。

を押してメニュー画面を呼び出します。

VICS を選択し、地図表示の条件設定を選びENTERキーを押します。



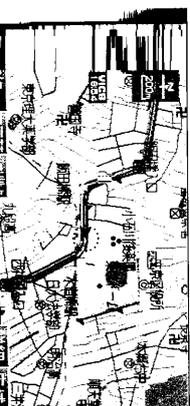
カーソルキーの上下で、各情報の表示したい項目を選択し、左右で  
する、しないを選びENTERキーを押します。



を押します。

現在地図面に戻ります。

## VICS情報の地図画面表示について



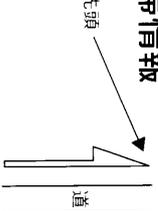
VICS表示の一例

VICS地図表示画面では、高速道が紫色で表示されます。(大半がVICS対象道) 一般道が緑色または茶色で表示されます。(緑色がVICS対象道、茶色がVICS非対象道)

### 知識

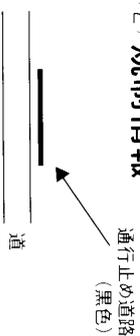
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性がある道路です。したがって現時点では情報提供されていない道路もあります。
- **VICS**はVICS情報の提供時刻を示しています。但し、必ずしも、その時刻の情報を表しているものではありません。
- VICS放送しているFM多重の放送局に選局してください。(139ページ参照) VICS情報を受信すると渋滞等の情報が表示されます。

### (1) 渋滞情報



赤色……………渋滞 橙色……………混雑  
水色……………空いている道

### (2) 規制情報



規制情報、駐車場、SA・PA情報の詳細は148ページの凡例を参照してください。  
？の詳細は**ガイド**を押すと見ることができます。

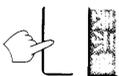
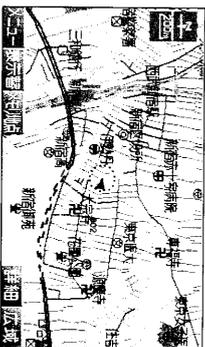
### (3) 駐車場、SA・PA情報



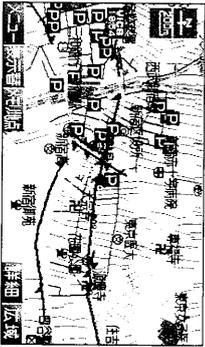
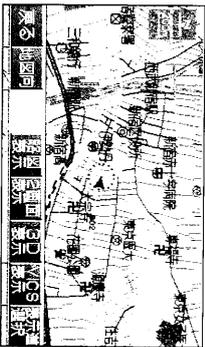
- 駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。
- **ガイド**はカーソルキーを動かして地図画面にすると表示されます。

### 知識

**表示** を押します。



**VICS** を押します。VICS情報が表示されます。

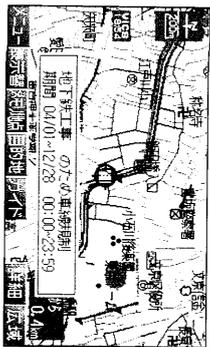


### 知識

- VICSの情報を地図表示するときは1/8万円より詳細でおこなってください。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることができません。

## ガイド表示について

カーソルキーを動かして地図画面にすると  が表示されます。  
 を押します。



ガイド表示の例

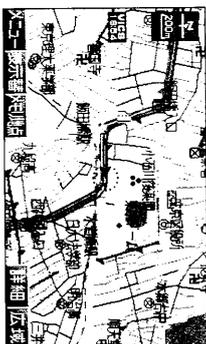


ガイド

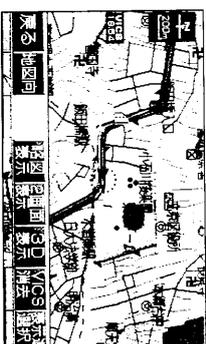
- このモードのあるときは、ガイド機能を使うことができます。ガイド機能は、画面に表示されている情報を表示します。情報表示中にさらに **ガイド** を押すと他の表示された情報の詳細内容に切り替わります。
- ガイド表示は1/8万図より詳細でござってください。

**FM3** **3x7x7**

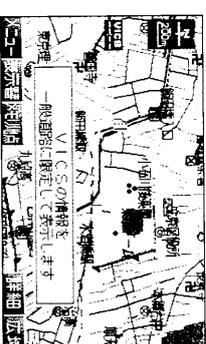
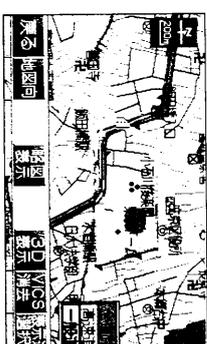
**表示欄** を押します。



**全路** を押します。



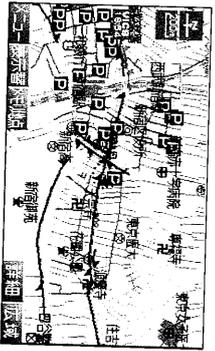
**全路** を押すと全道路 高速道 一般道 と順番に表示が変わっていきま



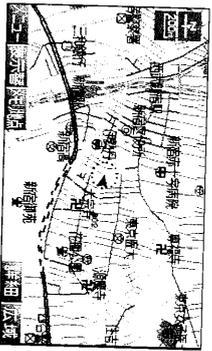
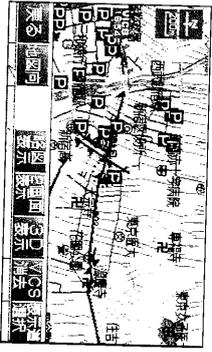
限定されたVICS情報画面が表示されます。



を押します。



を押します。VICS情報が消去されます。



- VICS情報が消去されているときは と表示されます。再び表示するには、 を押します。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることができません。

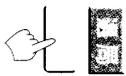
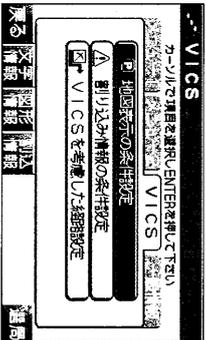


### FM多重 (VICS情報) の放送局をオート選局する

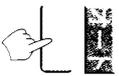
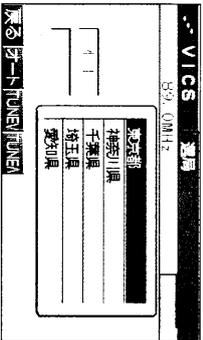
現在地周辺で受信できるVICS情報の放送局を自動的に選局する機能です。

を押してメニュー画面を呼び出します。

VICS を選択し、 を押します。



を押します。



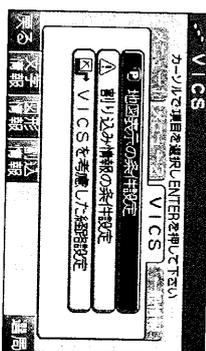
オートが選択されているときは と表示されます。

## FM多重 (VICS情報) の放送局をマニュアル選局する

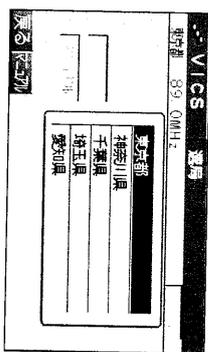
VICS情報を放送しているFM多重の放送局をマニュアル選局することができます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

VICS を選択し、 を押します。



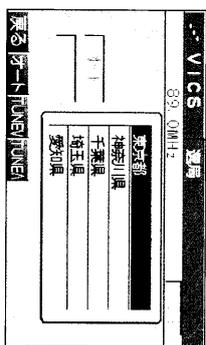
 を押します。



 知識

マニュアルが選択されているときは  と表示されます。

カーソルキーで現在の地都道府県を選択してENTERキーを押します。



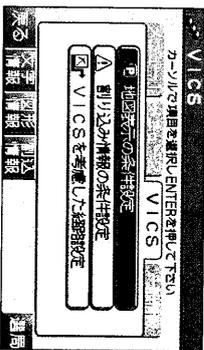
VICS情報を受信できる放送局に選局されず、 を押すと、周波数が替わります。受信されると画面右上に受信中の表示ができます。

 知識

- VICS 情報が受信可能NHK-FM放送局 (98年4月現在)  
東京 82.5MHz 神奈川 81.9MHz 千葉 80.7MHz  
埼玉 85.1MHz 大阪 88.1MHz 名古屋 82.5MHz  
長野 84.0MHz 京都 82.8MHz 兵庫 86.5MHz
- 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。
- VICS情報の運用時間は朝6：00～翌朝1：00です。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

VICS を選択し、を押します。



メニューが表示された場合は、表示する情報番号 (、2～) を押します。

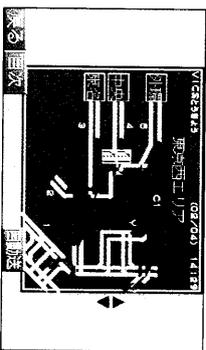


- ・メニューの表示が と表示された場合は、 または を押します。
- ・メニュー内にある情報番号のみ が選択可能です。

知識

送られてくる情報により、メニューが表示される場合とされない場合があります。

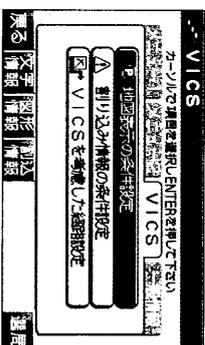
情報画面を表示します。



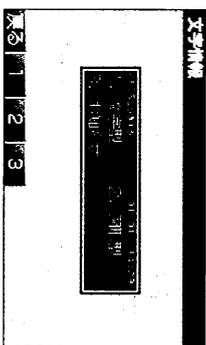
- ・カーソルキーを上下に動かして、ページの変更ができます。
- ・を押すと自動的にページを送ります。

を押し、メニュー画面を呼び出します。

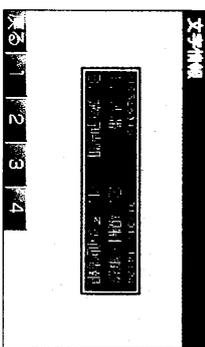
VICS を選択し、を押します。



を押します。



メニューが表示された場合は、表示する情報番号 (1、2～) を押します。

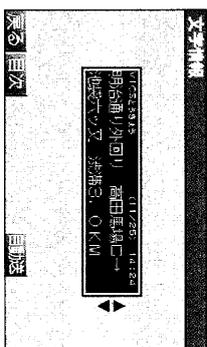


- ・メニューの表示が と表示された場合は、 または を押します。

知識

送られてくる情報により、メニューが表示される場合とされない場合があります。

情報画面を表示します。

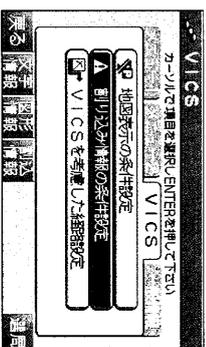


- ・カーソルキーを上下に動かしてページの変更ができます。
- ・ を押すと自動的にページを送ります。

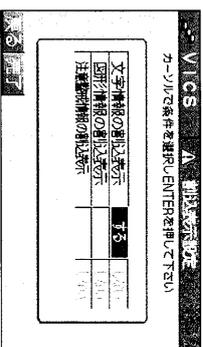
3.5.7 割り込み設定をするとピーコンから送られてくる図形または文字の情報を受信して割り込み表示させることができます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

VICS を選択し、割り込み情報の条件設定 を選びENTERキーを押します。

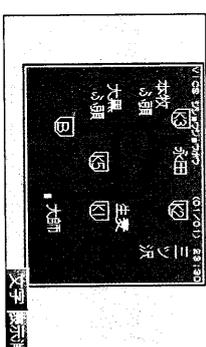


カーソルキーの上下で各情報の表示したい項目を選択し、左右で  
する、しないを選びENTERキーを押します。



設定し終えたら  を押します。

 を押します。  
現在地画面に戻ります。



(割り込み情報例)

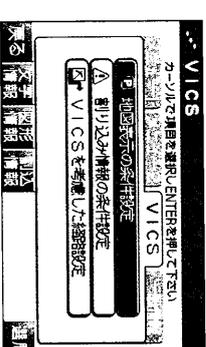
 を押すと文字情報が割り込み表示されます。

### 知識

表示された割り込み情報は自動的に現在地画面に戻ります。  
また、 を押すと割り込み情報は解除され、現在地画面に戻ります。

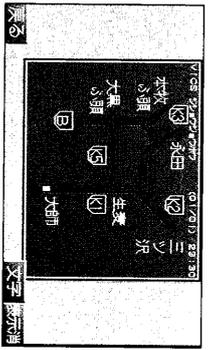
3.5.8  を押して、メニュー画面を呼び出します。

VICS を選択し、 を押します。



割り込み情報を受信していない場合は、メッセージが表示されます。

### 知識



を押すと文字情報が  
み表示されます。

### 知識

再表示した割り込み情報は自動的に現在地画面には戻りません。  
を押すと割り込み情報は解除します。

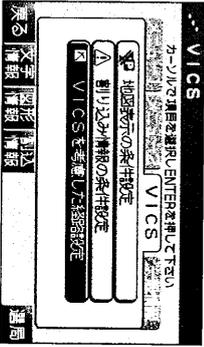


### 3.5.7

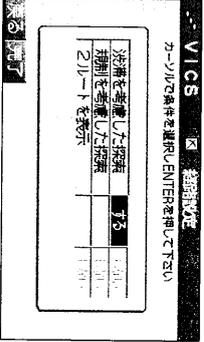
ヒーコンから受信した渋滞情報を考慮して、ルートを設定します。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

VICS を選択し、VICSを考慮した経路設定 を選んでENTERキーを  
押します。



カーソルキーの上下で各条件を選択し、左右でする、しない  
を選び、ENTERキーを押します。



設定し終えたら  
を押して  
現在地画面に戻ります。

凡例

VICS 情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表 示	情報内容	表 示	情報内容
	事故		対面通行
	故障車		車線規制
	路上障害		徐行
	工事		入り口閉鎖
	凍結		大型通行止め
	作業		入り口規制
	通行止め		速度規制 30km/h
	片側交互通行		SA PA情報 空
	チェーン規制		SA PA情報 満
	進入禁止		SA PA情報 混雑
	駐車場 空		SA PA情報 不明
	駐車場 満		
	駐車場 混雑		
	駐車場 不明		

・表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することもあります。  
 ・凡例の色は印刷インクの関係で、実際の色とは異なって見えることがあります。

- VICSの車載機の調子、その他に関するもの
  - 地図表示型の表示に関するもの
  - VICSのサービスエリアに関するもの
  - その他、上記に類するもの
- これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 簡易図形、文字情報の情報に関するもの
  - VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの
- これらの内容のお問い合わせは、  
 VICSセンターまでご連絡ください。
- 電話受付  
 受付時間 09:30～17:45 土曜、日曜、祝祭日を除く  
 電話番号 03-3592-2033 (東京)  
 06-209-2033 (大阪)
- FAX受付  
 受付時間 24時間  
 FAX番号 03-3592-5494 (東京)

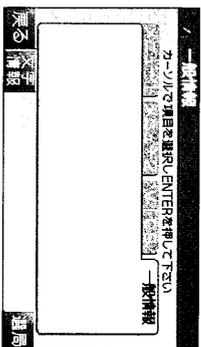


## 一般文字情報機能を使う

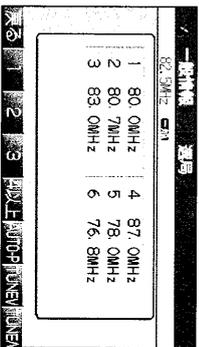
別売のVICSSシステムFM多重タイフまたは3メディアタイフを組み合わせた場合にご使用できます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

一般情報 を選択し、 を押します。



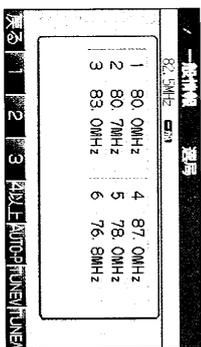
現在受信中の放送局と、受信している情報が表示されます。



知識

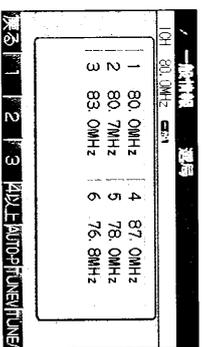
- 受信局に が表示されている場合、一般放送（FM多重放送…見えるラジオ等）を受信中です。
- 走行中に操作をすると「走行中は操作はできません停車して操作してください」の表示が出て操作できません。
- 一般情報を表示中に走行を始めると「一般情報は停車中にご利用ください」の表示が出て操作できなくなります。

受信したい周波数の CH が表示された下のフアンクションスイッチを押すとそのCHの周波数を受信できます。（受信局の表示も切り替わります。）



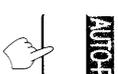
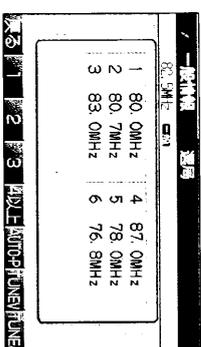
4以上の周波数番号を選局する場合は を押し、4以上の周波数番号を表示させて選択します。  
一例として180.0MHzを選局する場合は を押します。

その周波数で一般放送が放送されている場合は、数秒後 が表示されます。

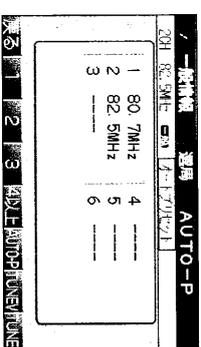


## （FM多重（一般情報）の放送局をオートプリセットする）

「一般文字情報のFM多重放送を選局する」の画面で を2秒以上押しします。

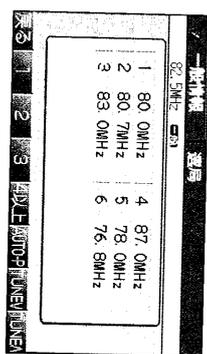


オートプリセット終了後、受信できる周波数のCHリストを表示します。



## FM多重（一般情報）の放送局をマニュアル選局する

「一般文字情報のFM多重放送を選局する」の画面で **FM** または **FM7** を押します。



または **FM7**

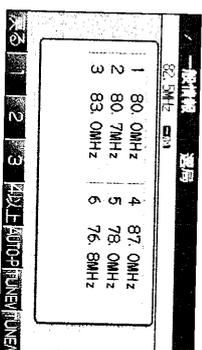


受信している周波数が替わりません。その周波数で一般放送が放送されている場合は、数秒後 **FM** が表示されます。

## FM多重（一般情報）の放送局を登録する

登録したい周波数に合わせます。

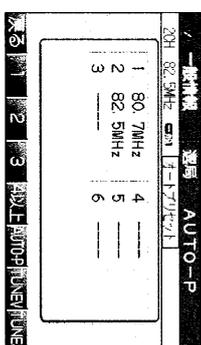
登録する番号のフアンクションスイッチをピッと音がするまで押し続けます。



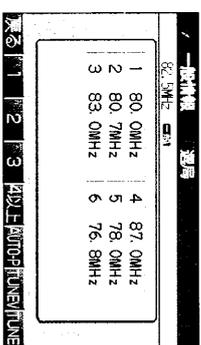
- ・4以上に登録する場合は **FM7** を選択し、4以上を表示させて選択します。
- ・一例として1に記憶させたいときは **FM7** をピッと音がするまで押します。

## 手動で登録した周波数を呼び出す

オートプリセット選局中の画面で **FM7** を短く押します。



リストの周波数が、手動で記憶させた周波数に変更されます。（それまでオートプリセットで表示していた周波数リストはなくなります。）



FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの表示の切り替えが異なります。

●連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリンクエントの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

●独立情報番組

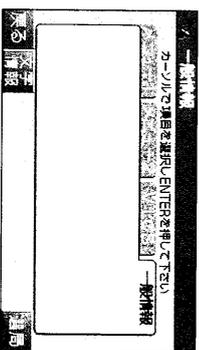
FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

**連動情報（番組情報）を表示する**

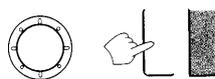
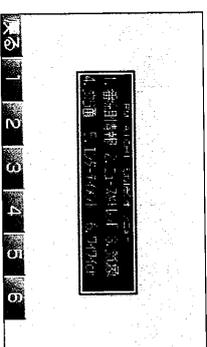
FMラジオ番組と連動した情報（今流れている曲のタイトルやアーティスト名、番組やリンクエントの宛先など）を見ることが出来ます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

一般情報 を選択し  を押します。



番組情報と表示された下のファンクションスイッチを押します。



・番組連動の最新情報が自動的に表示されます。  
・カーソルキーを上にかかすと前の情報が見ることが出来ます。

**知識**

放送局によっては番組のタイトルが異なります。また、情報が表示されない場合があります。



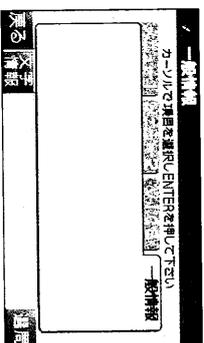
 を押すと番組連動の最新情報を表示します。

**（独立情報（見えるラジオなど）を表示する）**

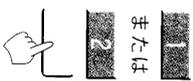
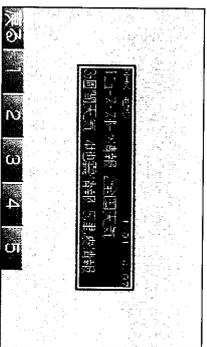
FM多重の一般情報（見えるラジオなど）を表示させることができます。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

一般情報 を選択し  を押します。



メニューが表示された場合は、情報番号(1、2)を押します。



- ・メニューの表示が1、2と表示された場合は1または2を押します。
- ・メニュー内にある情報番号のみが選択可能です。

送られてくる情報によりメニューが表示されることがあります。

知識

情報画面が表示されます。



- ・カーソルキーを上下に動かして、ページの変更ができます。
- ・自動送を押すと、自動的にページを送ります。

## オプション機能

### マルチCDチェンジャーを使うと

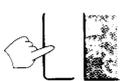
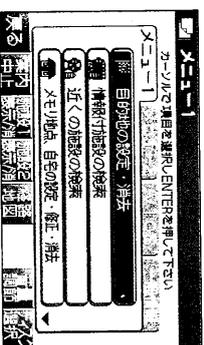
ナビゲーションシステムにマルチCDチェンジャーを装着すると、ナビユニットのディスクを交換しなくてもナビ研のOD-ROMがご使用になれます。

全国版や地域詳細版のOD-ROMは、ご使用になれません。

知識

押して、メニュー1 または メニュー2 を呼び出します。

を押します。



本体やマルチCDチェンジャー内には、いつているソフトが一覧で表示されCDが選択できます。詳しくは「トヨタ純正マルチCDチェンジャー取扱書」を参照してください。

マルチCDチェンジャー未装着の場合、は表示されません。

知識

### 音声操作システムを使うと

音声操作システムは、走行中は操作できなかった目的地設定など、ナビゲーションのさまざまな操作がマイクに向かって音声コマンドを話すことで可能になります。運転中でも、ハンドルから手を放すことや視線を移動することなく操作できるため安全です。



## MONET (モネ) を使うと

MONET (Mobile Network) は、(株)トヨタメディアソリューションが提供するオンライン情報システムです。携帯電話のデジタル回線を利用して、道路交通情報や天気予報およびガソリンスタンドなど運転に役立つ情報から、レストランやニュースそして電子メールまでリクエストに応じ、情報がリアルタイムで提供されます。提供された情報は、ナビ画面上にわかりやすく表示され、走行中は音声での読み上げも可能です。

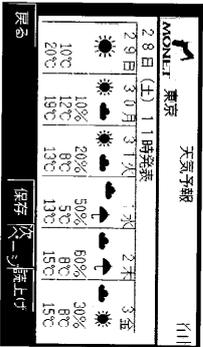
### Transport



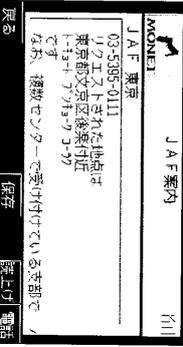
### Location



### Timely



### Help



※ MONETのサービスは予告なく変更・廃止することがあります。  
※ 画面はMONETの仕様により変更することがあります。

### ライブビュー

主な道路や有名施設などの混雑を静止画で見ることができます。  
駐車場ガイド  
全国2万件の中から指定地点周辺2キロ内の駐車場を10件まで表示します。  
道路交通状況  
渋滞、工事、規制など交通情報を30件までメモリーしてテキストで表示します。

### ガソリンスタンド情報

全国4万件のカソリンスタンドの位置、休日、営業時間などの情報を表示します。  
タウンサーチ  
全国1,100万件のお店をジャンルや電話番号で検索できます。  
タウンマップ  
全国133都市を125000の詳細地図で表示します。  
レストランガイド  
全国1万店の飲食店の情報を表示します。

### 電子メール

電子メールを受信したり、メッセージを送信することができます。  
天気予報  
週間天気予報や全国850エリアの今日の天気予報を表示できます。  
ニュース  
NHK配信の最新ニュース(6件)やスポーツニュースを表示します。

### JAF案内

お近くの警察  
緊急時以外の通報や相談など、最寄りの警察署に連絡できます。  
お近くの病院  
全国1万件の病院を診療科目別に表示、最寄りの病院の詳細情報を表示します。  
JAF案内  
最寄りのJAFロードサービスセンターに連絡できます。

## こんなときは

ここでは、精度や使いやすさを向上させるための調整について説明します。

### 画面を調整する

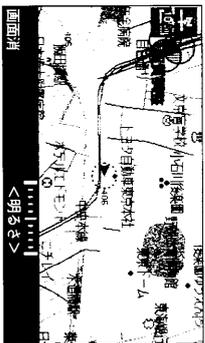
ナビゲーション画面は、ライトの消灯、点灯に連動して自動的に昼画面と夜画面に切り替わります。 を押すと、画面の明るさを変えたり、画面を消したり、ライト点灯時に昼画面を出したりすることができます。

### (画面の明るさを変えるには)



を押します。

< または > を押して、明るさを調整します。



または



現在の調整位置



暗い ← → 明るい

完了したら  または  (現在地) を押します。

### (画面を消すには)



を押します。

**画面消** を押します。

再度画面を表示したいときは  または  (現在地) を押します。

## ライト点灯時に昼画面を表示するには



を押します。



を押します。

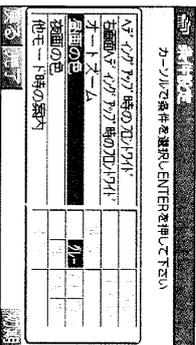
## 地図の色を切り替えるには



を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、ナビゲーションの条件設定を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーの上下で昼画面の色、夜画面の色を、左右で標準、グレー、アンバー、グリーンを選び、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終えたら **完了** を押します。
- ・ **初期** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

## 知識

VICS表示を設定すると、画面は標準になります。VICS表示を消去にすると、設定されている画面の色に戻ります。

## 時計を表示する

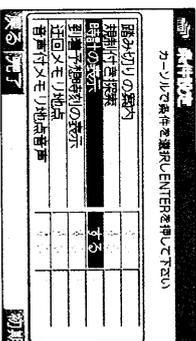
画面左隅の現在時刻表示をする、しないの切り替えができます。



を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1を選択し、ナビゲーションの条件設定を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーの上下で時計表示を選択し、左右でする、しないを選び、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終えたら **完了** を押します。
- ・ **初期** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



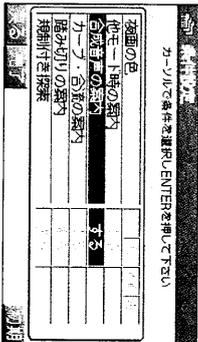
## 合成音声の案内を設定する

入力した文字および数字を合成音声で確認することができます。

■ を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビゲーションの条件設定 を選び、ENTER キーを押します。

カーソルキーの上下で 合成音声の案内 を選択し、左右で する、しない を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終えたら **完了** を押しま
- す。
- ・ **初期** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



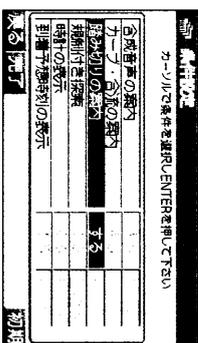
## 踏み切り位置を音声案内する

ルート案内中に踏み切りが近づいたことを音声で案内することができます。

■ を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビゲーションの条件設定 を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーの上下で 踏み切りの案内 を選び、左右で する、しない を選択し、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終えたら **完了** を押しま
- す。
- ・ **初期** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



知識

踏み切り位置の音声案内は、ルート案内中のみ案内します。



## 他モード案内をする

ナビゲーション以外の画面を表示しているときや、画面を消しているときに音声案内ができます。

**ESC** を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビゲーションの条件設定 を選び、ENTER キーを押します。

カーソルキーの上下で 他モードの案内 を、左右で する、しない を選び、ENTERキーを押します。

設定し終えたら **完了** を押します。

**初期** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



## カーブ・合流の案内をする

ルート案内中にカーブや合流（高速道路のみ）の音声案内をする、しないの切り替えができます。

**メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビゲーションの条件設定 を選び、ENTER キーを押します。

カーソルキーの上下で カーブ・合流の案内 を、左右で する、しない を選び、ENTERキーを押します。

設定し終えたら **完了** を押します。

**初期** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



## 到着予想時刻を使う

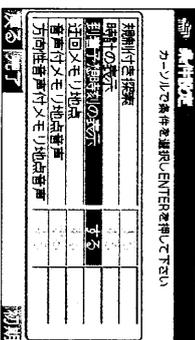
到着予想時刻を表示したり、平均車速を調整することができます。

画面左側の到着予想時刻表示をする、しないの切り替えができます。

**メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビゲーションの条件設定 を選び、ENTER キーを押します。

カーソルキーの上下で 到着予想時刻の表示 を選択し、左右で する、しない を選び、ENTERキーを押します。



- ・設定し終えたら **完了** を押します。
- ・ **初期** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

## 現在地・方位を修正する

自車表示位置が実際の位置からずれていたり、方向がずれている場合は修正することができます。

縮尺1/8万図以上の詳細図で修正してください。

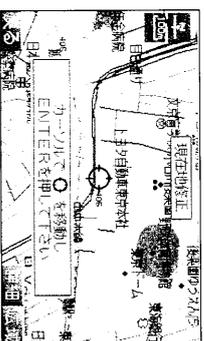
知識

を押して、メニュー画面を呼び出します。

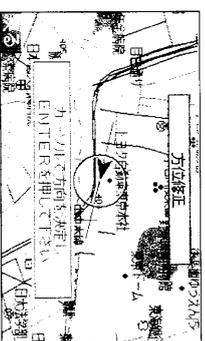
メニュー2 を選択し、現在地修正・距離補正 を選び、ENTERキーを押します。

現在の地の修正 を選び、ENTERキーを押します。

カーソルキーで マークを現在位置に移動させて、ENTERキーを押します。



カーソルキーで を進行方向に向けて、ENTERキーを押します。



反時計回り 上側に押すと反時計方向に回転します。

時計回り 下側に押すと時計方向に回転します。

知識

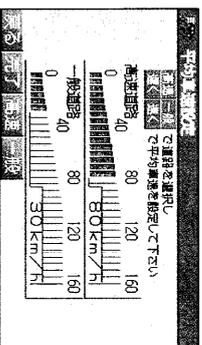
手動で現在地・方位を修正しても、GPS測位により自車表示位置が変更される場合があります。

到着予想時刻を割り出す基準として平均時速を一般道路、高速道路ごとに調整します。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

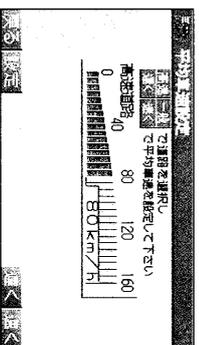
メニュー2 を選択し、到着予想時刻表示の車速設定 を選び、ENTERキーを押します。

または を押します。



または

画面指示にしたがって または を押します。



または

- ・一回押すごとに1km/hずつ平均車速が変わります。
- ・調整が完了したら を押します。

を押します。

現在地画面に戻ります。

知識

初期設定は、高速道路80km/h、一般道路30km/hに設定されています。



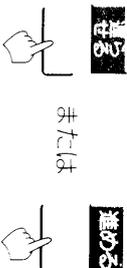
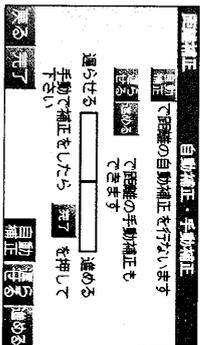
## 自転車ワークが進み過ぎたり、遅れ過ぎたりする

**距離補正** を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、現在地修正・距離補正 を選び、ENTER を押します。

距離補正 を選び、ENTERキーを押します。

画面指示にしたがって **進む** または **遅める** を押します。



**進む** を押すとスケールが左へ移動し、自転車表示を遅らせることができます。

**遅める** を押すとスケールが右へ移動し、自転車表示を遅らせることができます。

設定し終えたら **完了** を押して、現在地画面に戻ります。また、手動で補正を行うと自動補正は解除されます。

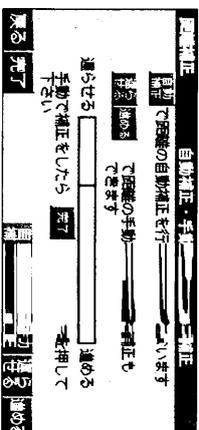


## タイヤを交換したときや新しく

タイヤを交換したときや新しく **距離補正** をしてください。

**距離補正** を押して、メニュー画面を呼び出します。メニュー2 を選択し、現在地修正・距離補正 を選び、ENTERキーを押します。

**距離補正** を押します。



### 知識

距離補正について  
本機はGPS電波から計算される距離と、車速センサーから計算される距離を比較して、常に最適な距離を計算し、表示します。タイヤの交換、取り付け車種の異なるタイヤの交換、遅れや進みなどの遅れは、**距離補正** を押して、距離補正中は、10km以内を走行する限り計算し直します。GPS電波の



## 地図データベース情報を見るには

地図データベースの出典や機能の紹介などの情報を見ることができます。

を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー2 を選択し、地図データベースの表示 を選び、ENTERキーを押します。

でページ送りができます。



## ナビ研のCD-ROMを使用するとき

ナビ研Ver. 2.1およびS規格の統一規格に準拠したCD-ROMを使用することができます。



- ナビ研とは、ナビゲーションシステム研究会の略称です。
- 一部機能が使えない場合がありますのでご注意ください。

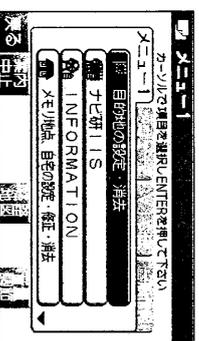
ナビユニット内の専用地図DVD-ROMをナビ研CD-ROMに入れ替えます。(14ページ「DVD-ROMの出し入れ」参照)



マルチCDチェンジャーをお使いの場合、ナビ研CD-ROMをチェンジャーにセットして使用できます。(157ページ「マルチCDチェンジャーを使うと」参照)

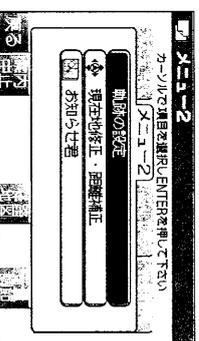
を押して、メニュー画面を呼び出します。

カーソルキーの左右でメニュー1 またはメニュー2 を選択します。



次の操作が行えます。

- メニュー1
  - 目的地的設定・消去
  - ナビ研IIS
  - INFORMATION
  - メモリ地点・自宅の設定・修正・消去
- メニュー2
  - 軌跡の設定
  - 現在地修正・距離補正
  - お知らせ君
  - フォンクシヨンスイッチ
    - 案内中止案内再開 (目的地的設定時)
    - 経路地図 (目的地的設定時)
    - 音量調節



- IISとはナビ研の規定に基づいた情報提供プログラムです。
- CD-ROMによってはIISのないものもあります。

 を押して、メニュー画面を呼び出します。

メニュー1 を選択し、ナビ研 IIS を選び、ENTERキーを押します。

IISのプログラムが作動します。

IISの内容や操作方法は、お使いになるCD-ROMの取扱説明書をご覧ください。

ナビ研CD-ROMを使用した場合、ナビゲーションの機能で操作できないものがあります。

機能	トヨタ純正 DVD-ROM	ナビ研 CD-ROM *1	機能	トヨタ純正 DVD-ROM	ナビ研 CD-ROM
地図検索機能			音声案内		
通過点設定			ノースアップ/ヘディング アップ表示		×
メモリ地点			地図色切換		×
施設ラントーク表示		*2	到着予想時刻		×
ルート探索			VICS		×
交差点拡大図			IIS	×	
マップラッチング					

\*1：CD-ROMにデータが収録されていないものは検索できません。

\*2：CD-ROMにデータが収録されていないとできません。

## ご参考に

### 精度と誤差について

#### 測位精度について

GPS衛星は本来非常に精度の高いものですが、米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測位精度は落としてあり、誤差のあるものに変更されています。通常20m～200mの誤差がありますが、建物などの反射によるマルチパスがあるときはさらに誤差が大きくなることもあります。

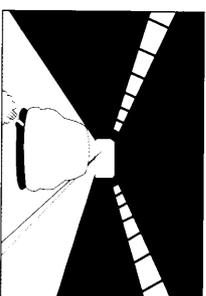
#### GPS衛星の電波の性質と受信状態について

GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、次のような場所ではGPSによる測位ができなくなる場合があります。

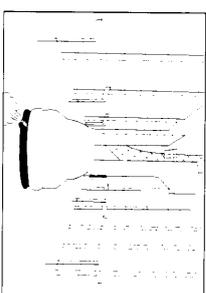
さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

（GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。）

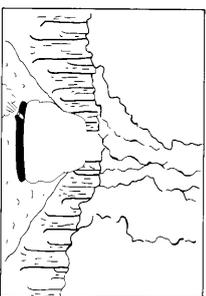
トンネルの中や地下、屋内駐車場



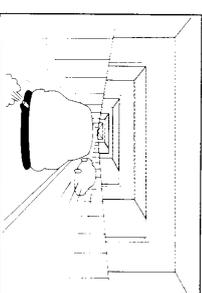
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



## 現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、DGPS情報、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。(実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。)

## タイヤによる誤差

本機では自転車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例している）、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

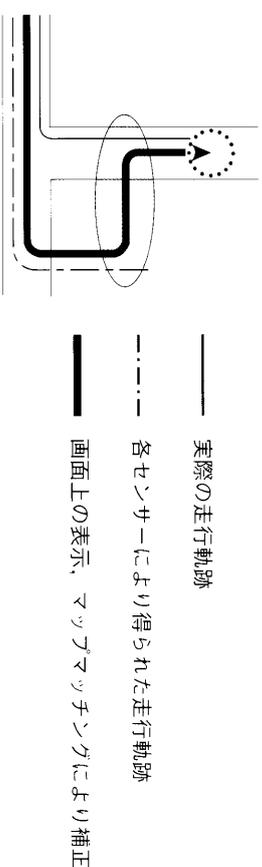
- ・規格外のタイヤを使用したとき。
- ・雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- ・タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- ・新品のタイヤを装着したとき。(距離補正係数の設定を変えて調整できます。)

## マップマッチングによる自転車位置検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在の地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせて得られた現在の地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

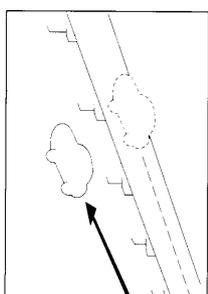
しかし、現在の地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。



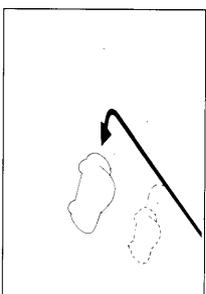
## 現在地表示、ルート案内の精度について

次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

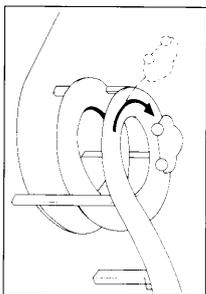
並走している道路に現在地が表示される。



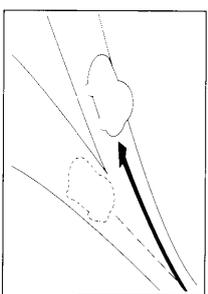
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



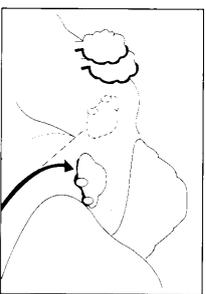
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



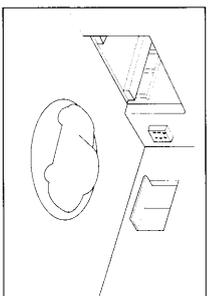
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



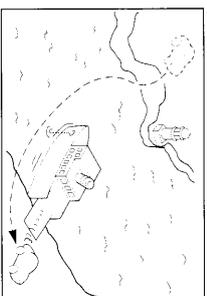
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



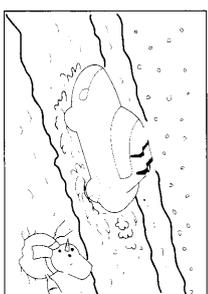
駐車場のターナーブルなどで、ACC OFFの状態でも旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



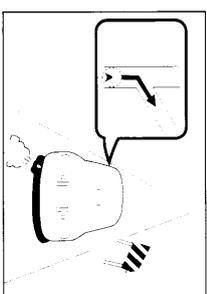
フェリーなど、自転車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



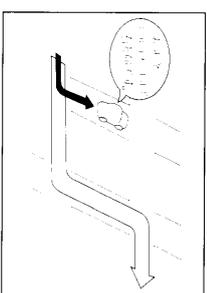
実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



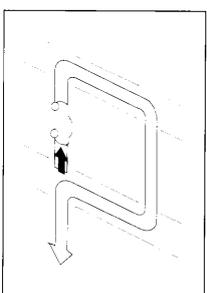
## 道路、地名データについて

道路や地名は、地図データ作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

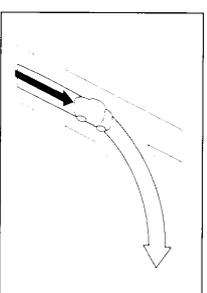
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。



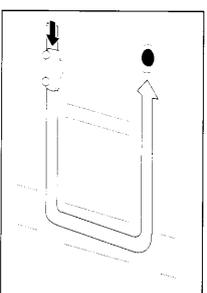
Uターンするルートを案内する場合があります。



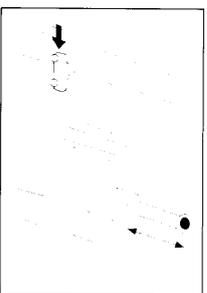
交差点で曲がるのに案内のない場合があります。



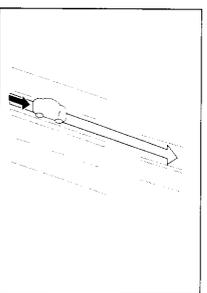
ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



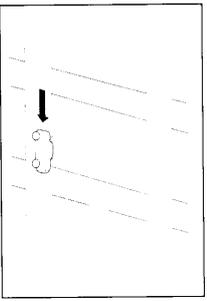
目的地周辺や現在地周辺に細い道しかない場合は、目的地や現在地から離れたところにしかルートが表示できない場合があります。



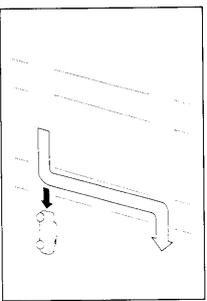
直線道路を走行中に、直線の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



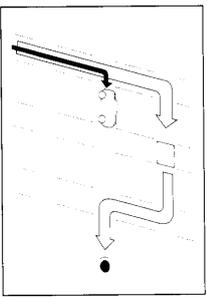
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



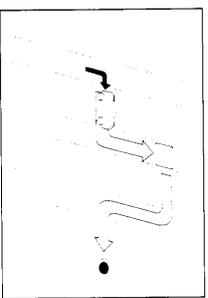
↑  
ルート探索完了



通過点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過点へ戻るルートが出る場合があります。



↑  
再探索



- ・高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- ・クイックを交換したとき現在地→クックがずれる場合があります。
- ・現在地→クックを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- ・再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- ・離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地・通過点として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- ・現在地と通過点および目的地が近い場合にルートが探索されない場合があります。

## ＜地図データベースについて＞

このTOYOTAボイスナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会の「1997年度版全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社ゼンリンが1997年12月現在までの情報を網羅し、製作したものです。但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況及び交通規制に従ってください。

「地図」の情報内容についてのお問い合わせは、株式会社ゼンリン ナビ営業部まで、ご一報ください。 電話番号 03-5259-5077

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

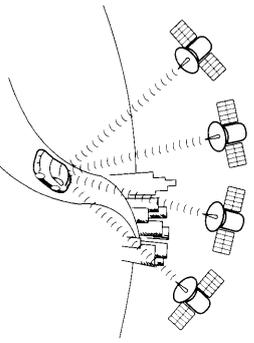
- この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。  
(測量法第30条に基づき成果使用承認 平6総使、第97号)
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として建設省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。  
(測量法第41条に基づき成果使用承認90-0660)
- 交通規制データの提供について  
この地図が使用している交通規制データは、道路交通法に基づき国土道路使用適正化センターが作成した交通規制原図を用いて(財)日本交通管理技術協会が作成したものを使用しています。  
(承認番号 98-41)
- 年度バージョン表示と現場交通規制の優先について  
この地図に使用している交通規制データは、1997年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- 著作権及び使用権限について  
この地図に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、次の著作物作成の使用権限は株式会社ゼンリンが取得しています。  
この地図に使用している交通規制データを無断で複製・加工または改変することはできません。

- ◎ 財団法人 日本デジタル道路地図協会 1998
- ◎ 1997・TMT
- ◎ アイシン・エイ・ダブリュ(株) & (株)ゼンリン 1998

# 用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明を  
ご一読ください。

## GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を  
周回するGPS衛星から地上に放射され  
る電波を受信して、現在の位置（緯度、  
経度、高度）をすることが出来るシス  
テムです。  
この衛星は、主として軍事利用のため  
に米国防総省によって打ち上げられ  
管理されていますが、民間の使用も解  
放されています。

## DGPS(Differential GPS)



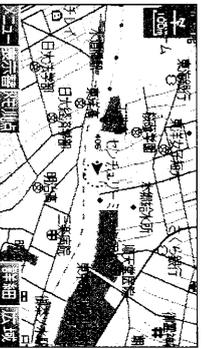
GPS衛星電波を全国各地のDGPSセン  
ターで受信して、その誤差を算出。  
誤差補正データ (DGPS情報) をFM  
局多重放送で送信しています。これを  
FM多重チューナーで受信し、利用す  
ることによって測位精度が向上しました。



## DVD

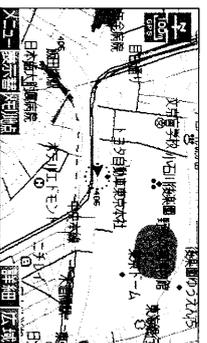
DVDは、CDと同じ形状のディスクに、  
CD-ROMの約7.5倍 (4.7ギガバイト)  
の大容量のデータを記録できる光ディ  
スクです。本機ではこの特長を活かし、  
DVD-ROM1枚で全国主要都市の詳細  
地図と市街地図情報機能、施設情報を  
収録しました。

## 走行軌跡

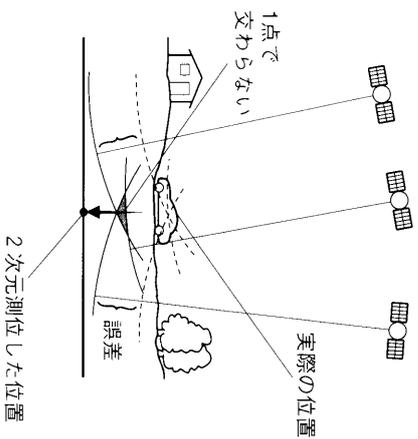


自車がそれまでに走ってきた道のりを  
表示印 (点) です。現在地から最長  
300kmまでの軌跡を100m間隔で表示  
します。(登録は50km)  
本機では走行軌跡の表示、非表示、登  
録、消去が可能です。

## 測位



## 2次元測位と3次元測位



## 振動ジャイロセンサー

3個以上のGPS衛星からの電波を受信  
して、自車の現在地を測定すること  
です。本機では3個以上のGPS衛星の電  
波を受信して測位可能な場合に、現在  
地画面上の左上隅に「GPS」を表示し、  
さらにDGPS情報を利用している場合  
は「DGPS」を表示します。  
(メニュー画面、設定や登録の画面で  
は、「GPS」、「DGPS」は表示しません。)  
電波の受信状況によってマークの色が  
変化します。  
3個以上受信した場合 通常色 (白色)  
2個受信した場合 トーンダウン表示  
GPSは3点測量の原理に従って位置を  
計算しています。  
1個の衛星から電波を受信するとその  
衛星との距離がわかり、3個の衛星か  
ら受信すると現在地が測位できます。  
しかし、実際にはGPS衛星およびナビ  
ユニットに誤差があるので、3個の  
GPS衛星からの電波しか受信できないと  
きには、緯度と経度の2次元で測位し  
ています。この場合は精度が低くなります。  
また、4個以上のGPS衛星からの電波  
を受信したときは、緯度、経度、高度  
の3次元で測位しています。3次元測位  
は2次元測位より精度が上がり、自車  
位置の表示の誤差も少なくなります。  
走行中に右や左にどれだけ曲がったか  
を電氣的に検出するセンサーです。  
本機の自立航法では、このセンサーが  
非常に重要な役割を果たしています。



## こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	メッセージが表示されるとき	処置方法
走行中はメニューの操作はできません 停車して操作してください	走行中に設定や検索などのメニュー操作をしようとしたとき。	車を安全な場所に停車させてから操作をおこなってください。
登録数がオーバーしました 消去してから使用してください	メモリ地点の登録数が200カ所のときに、さらに登録しようとしたとき。	消してもよいメモリ地点を消してから登録してください。(63ページ参照)
自宅が設定されていません 自宅を設定してからお使いください	自宅が設定されていないときに「自宅の地図」を押ししたとき。	自宅を設定してからお使いください。(71ページ参照)
該当する番号が検索できません 確認後、修正してください	電話番号で地図を呼び出すとき、入力された番号が登録されていないなどの原因で検索できなかった場合。	番号を再度入力・検索してもできない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。(74ページ参照)
メモリ地点が設定されていません メモリ地点を設定してからお使いください	メモリ地点が登録されていないときに、「メモリ地点の記号変更」などを选んだときや「メモリ地点で地図を出す」を選んだ場合。	メモリ地点を登録してから、お使いください。(60ページ参照)
この縮尺では位置が特定できません 縮尺を切り替えま	1/8万図より広域の地図で目的地やメモリ地点を設定しようとしたとき。	地点の設定はできるだけ詳細な地図(1/2500~1/8万図)でおこなってください。(16ページ参照)
通過点が設定されていません 通過点を設定してからお使いください	通過点が設定されていないときに、通過点の消去・並び替え・使用条件を選んだ場合。	通過点を設定してからお使いください。(34ページ参照)
「メモリ開始」でメモリを開始してからお使いください	走行軌跡メモリが開始されていないときに、走行軌跡表示の切り替えで「現在」を押ししたとき。	メモリ開始でメモリを開始してからお使いください。(101ページ参照)
経路が登録されていません 経路を登録してからお使いください	経路が登録されていないときに「経路の呼び出し」を選んだ場合。	経路を登録してからお使いください。(47ページ参照)

メッセージ	メッセージが表示されるとき	処置方法
VICS情報は1/8万図より広域の地図には表示されません	VICS表示中に1/8万図以上の縮尺の地図にしたとき。	1/8万図より詳細の地図に切り替えてください。(134ページ参照)
受信中です しばらくお待ちください	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報受信していないとき。	選局しなおすか、別の情報を選局してください。(139ページ参照) (150ページ参照)
走行中には自動送りできません 停車してからの自動送りを行います	自動送り機能を走行中にしたとき。	停車してからご使用ください。



## 故障とお考えになる前に

次のことを確認してください。それでも具合が悪い場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ナビゲーションシステム関係

症状	確認項目
テレビの画面が表示しない場合	ヒューズ切れが考えられます。 (ヒューズの位置は、車両の取扱書を参照してください。)
ナビゲーションの画面が表示されない場合	販売店にご相談ください。
自車を移動させても地図がスクロールしない場合	現在地表示になっていませんか？ ・「基本操作」を参照して現在地画面にすると地図がスクロールします。
自車マークが表示されない場合	現在地表示になっていませんか？ ・「基本操作」を参照して現在地画面にすると自車マークが表示されます。
目的地や曲がる交差点などに近づいても音声案内が行われない場合	・案内中になっていませんか？ ・「ナビゲーション」を参照して確認してください。 ・案内音量が最小になっていませんか？ ・「ナビゲーション」を参照して、音量レベルを確認してください。
ディスプレイの画面中に小さい斑点や輝点がある	液晶特有の現象で故障ではありません。
ルートにのって走行してもルート案内が行われない場合	・案内中止になっていませんか？ ・「ナビゲーション」を参照して確認してください。
案内中にもかかわらず、案内音声がでない場合	・音量が最小になっていませんか？ ・「ナビゲーション」を参照して、音量レベルを確認してください。 ・音量が最小になっていないのに音声がでない場合は販売店にご相談ください。 ・後席TVのSIS機能がONになっていませんか？ ・SIS機能をOFFにしてお使いください。

### VICSシステム関係

※別売のVICSシステムFM多重タイフまたは3メデアタイフを組み合わせた場合

症状	原因	処置
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールさせても情報が無い場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局する。
	VICS表示がOFFになっている。	VICS表示をONにする。
	表示情報の設定が全てOFFになっている。	表示したい情報をONにする。
	VICS サービスエリア外	VICSの提供エリアは、98 / 4 現在、東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・名古屋・長野・京都・兵庫です。順次拡張される予定です。
	ディスプレイ情報が古い VICS エリアは毎年拡大され、そのデータはディスプレイに納められ、毎年更新されます。	ディスプレイをバージョンアップする。
	スクロールさせたら表示する場合、そのエリアには情報が無い。	情報を受信したい表示されます。
	VICS放送が行われていない時間帯である時。	なし
	VICS情報の表示が乱れる	電波や光の情報がうまく受信されない 情報を受信したい表示が更新されます。
	<b>VICS 1854</b> の時間が時刻と違う。	なし



# アンターサービスについて

## 〈保証書〉

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取ってください。

万一、故障が発生したときは、保証書の内容にしたがって、お買い上げの販売店で修理させていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

## 〈補修用性能部品の最低保有期間〉

このナビゲーションシステムの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有いたしております。

アンターサービスなどについて、おわかりにならないときはお買い上げの販売店にお問い合わせください。



# 主な仕様

## 〈ナビゲーション本体〉

- 寸法 : 250×170×52 (mm)
- 重量 : 1.9 (kg)
- 供給電源電圧 : +10.0～+16.0 (V)
- 消費電流 : 2.5 (A) 以下 電圧13.2V時
- 作動温度 : -10～+55 (℃)
- 保存温度 : -40～+85 (℃)

## 〈GPSアンテナ〉

- 寸法 : 52×56×14 (mm)
- 重量 : 125 (g)
- 供給電源電圧 : +5.0 (V)
- 消費電流 : 19 (mA) 以下
- 作動温度 : -30～+80 (℃)
- 保存温度 : -40～+95 (℃)

製品の仕様および外觀等の変更に伴い、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。



# 索引

## 五十音順

案内中止	55
案内再開	55
一般文字情報	150,152,154
一般道優先	41
オートズームモード	53
お知らせ音	111
案内案内について	26
音声操作システム	157
オンルートスクロール	59
カーソル	11
カーソルキー	11
距離優先のルート	42
現在地	15
広域	16
合成音声	76,82,84,162
誤差	173
再音声	54
再探索	31,41
シテイドライブモード	56
自動再探索	52
自動スクロール	17
自動補正	169
詳細	16
振動ジャイロセンサー	181
推奨ルート	42
スポットインフォメーションガイド	7,92,95,98
走行軌跡	101～107,180
測位	181
他モード案内	26,164
地図ズーム	170
地図ズームレベル	179
通過点の設定	30,34
デモンストラーション機能	58
電波ビーム	128,129
独立情報番組	154

ナビ研CD-ROM	26,171
ナビユニット	8,14,127
ノースアップ表示	15

ハイウェイモード	56
ビルディングプロファイル	23,74
光ビーム	128,130
フランクシヨンスイッチ	113
フロントワイプ表示	113
ヘッドアップ表示	15
ベッツマッピング	174
目的地の設定	28
メニュー画面	12
メモリ地点	60
マルチCDチェンジャー	26,157
メモ	7,158
有料道優先	41

ルート案内について	25
ルート学習	7,108～110
連動情報番組	154

## アルファベット/数字

DGPS	10,180
DVD	6,180
FM多重放送	127,139,150
GPS	10,180
GPSアンテナ	8,10
MONET	7,158
NAVIスイッチ	11
PCM音声	26
VICS	6,126～130,132～135
2画面表示	137～143,146～149
3D表示	18
3Dズーム	21
3Dズーム	85
3Dランドズーム	6,86
3ルート探索・同時表示	42

## メニュー一覧

目的地的設定・消去	28,33,50
情報付施設の検索	92
近くの施設の検索	90
メモリ地点、自宅の設定・修正・消去	61,62,64,65,67,68,71～73
ナビゲーションの条件設定	52,53,70,113,114,160～165
軌跡の設定	101～103,105～107
経路の呼び出し・設定・保存	47～49
現在地修正・距離補正	167～169
地図ズームスケーリングの表示	170
ルート学習	109～112
音声入力ガイドの設定	12
到着予想時刻の車速設定	166
お知らせ君	116,118,120,121,123～125
地図表示の条件設定	133
割り込み情報の条件設定	144
VICSを考慮した経路設定	146
一般情報	150,154,155

## フアンクションズイッチ一覧

<b>フ</b>		
案内	32,35,58	
案内	55	
案内	55	
案内	166	
案内	41	
案内	55	
案内	168	
案内	166	
案内	139,140	
案内	55	
案内	59	
<b>カ</b>		
案内	109	
案内	91,98,135,136	
案内	159	
案内	25,56	
案内	66	
案内	(省略)	
案内	63,83,91	
案内	45	
案内	124	
案内	46	
案内	57	
案内	102,107	
案内	80	
案内	16,17,20,53,98	
案内	166	
<b>ク</b>		
案内	25,54	
案内	155	
案内	27,31,41～44	
案内	74	
案内	36	
案内	47～49,104,106,107	
案内	16,23	
案内	115	
案内	85,87～90	
案内	85,87,90	
案内	90	
案内	72	
案内	71,74	
案内	142,144,156	
案内	169	
案内	66	
案内	170	
案内	16,17,20,53,98	
案内	75,76,78	
案内	66,67,69,76,82,84, 121,123	

.....	41
.....	40
.....	46
.....	59
.....	75 ~ 78
.....	66,69
.....	37
.....	112,120,123
.....	23,74,81,96,98
.....	52,53,70,113,114, 160 ~ 165
.....	142
.....	166
.....	125
.....	39,49,64,107
.....	74
.....	90
.....	80
.....	66
.....	168
.....	77,78
.....	139,140,150
.....	41,42,44
.....	27,31,34,36 ~ 39,42,45
.....	91

.....	15,20
.....	29,34,36 ~ 39
.....	46
.....	55
.....	31,38
.....	157
.....	59
.....	58
.....	63,83
.....	166
.....	116,121 ~ 123
.....	(省略)
.....	102,145,146
.....	137
.....	20
.....	66
.....	160
.....	43
.....	38
.....	27,31,42
.....	139,140
.....	20,57

.....	28,29,34,93
.....	33
.....	46
.....	50
.....	74
.....	59
.....	(省略)
.....	88,89
.....	89
.....	89
.....	89
.....	89
.....	89
.....	89
.....	101
.....	102,103
.....	61 ~ 63
.....	145,146
.....	143,154,155
.....	(省略)
.....	38
.....	41
.....	45
.....	56,57

.....	56,57
.....	32,42
.....	32,42,45,58
.....	145

**アルファベット/数字/記号**

.....	151,153
.....	116
.....	116
.....	116
.....	141,152
.....	141,152
.....	138
.....	134,138
.....	142,143,151,152,156
.....	142,143,156
.....	19
.....	19
.....	19
.....	21
.....	21
.....	21
.....	151,152
.....	104
.....	104
.....	104
.....	30,35,36
.....	159

